

### (3) 中信地区（図 65、図 66、図 67）

図 65 地元滞留率と増減（中信地区）《全品目平均》

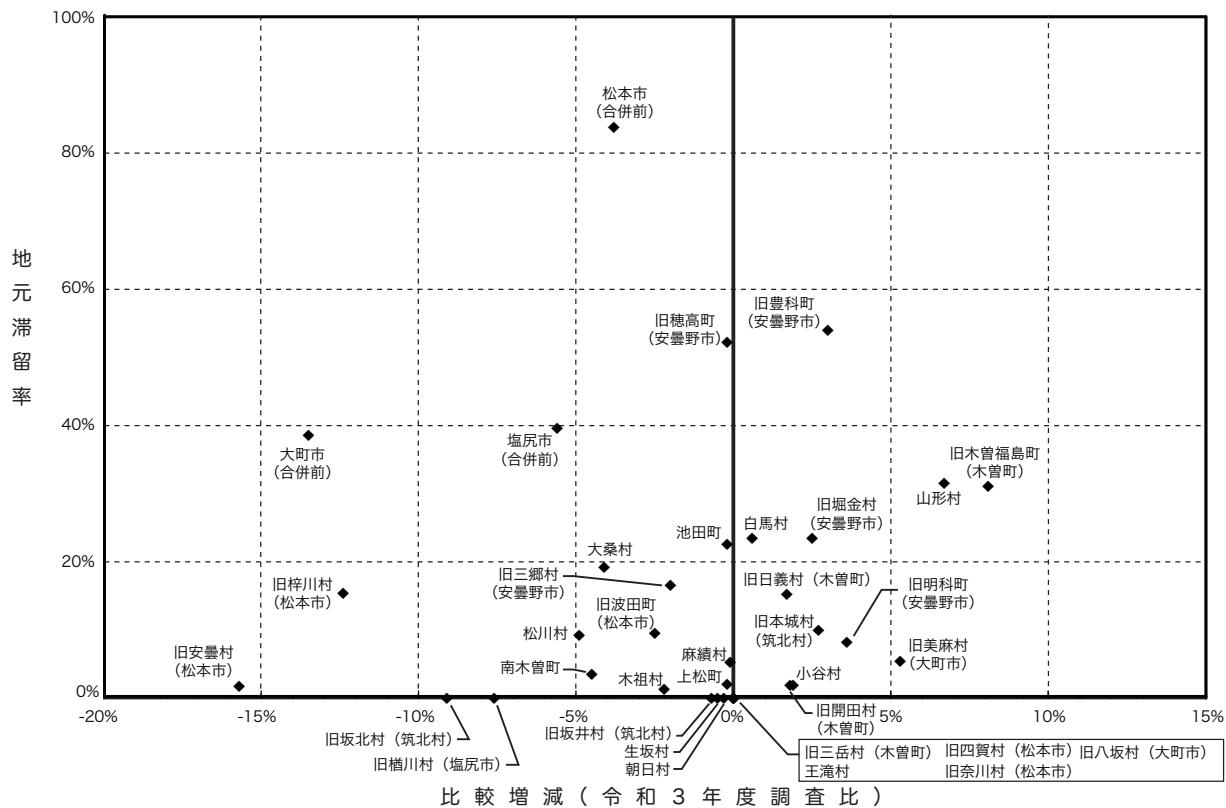


図 66 吸引力係数と増減（中信地区）《全品目平均》

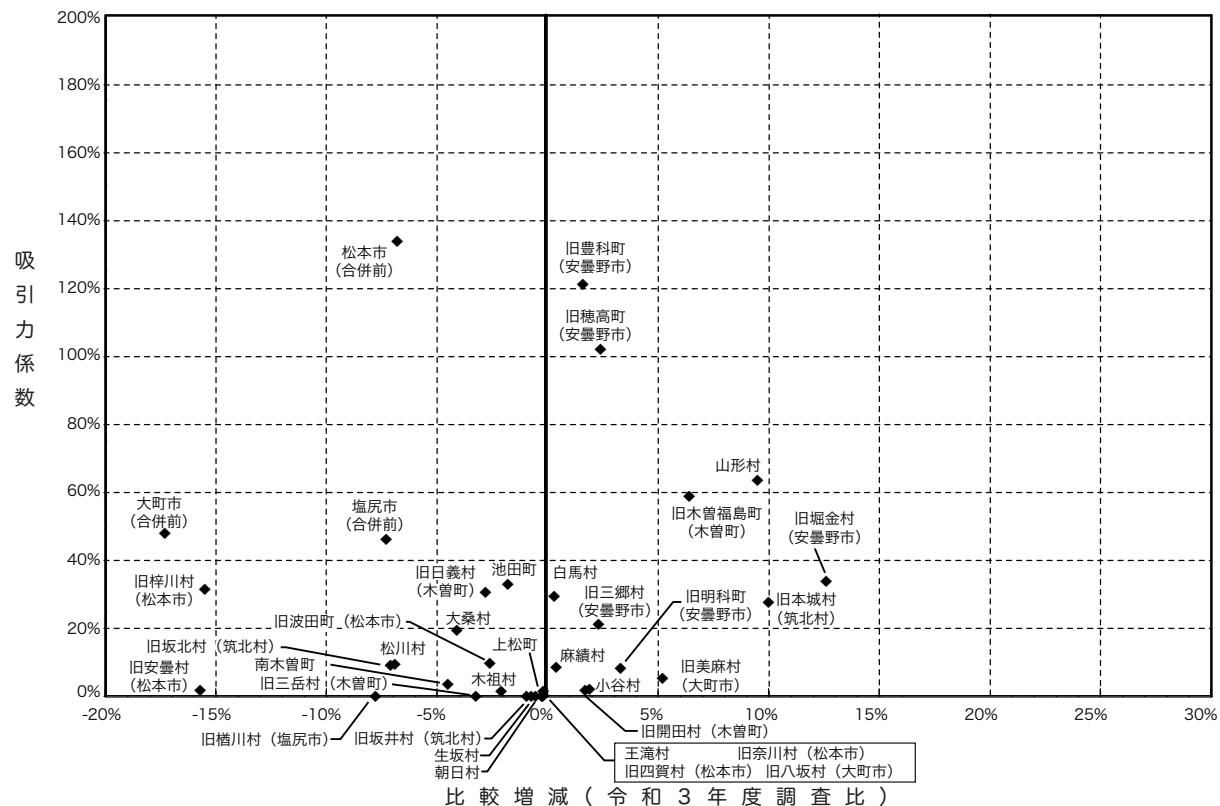
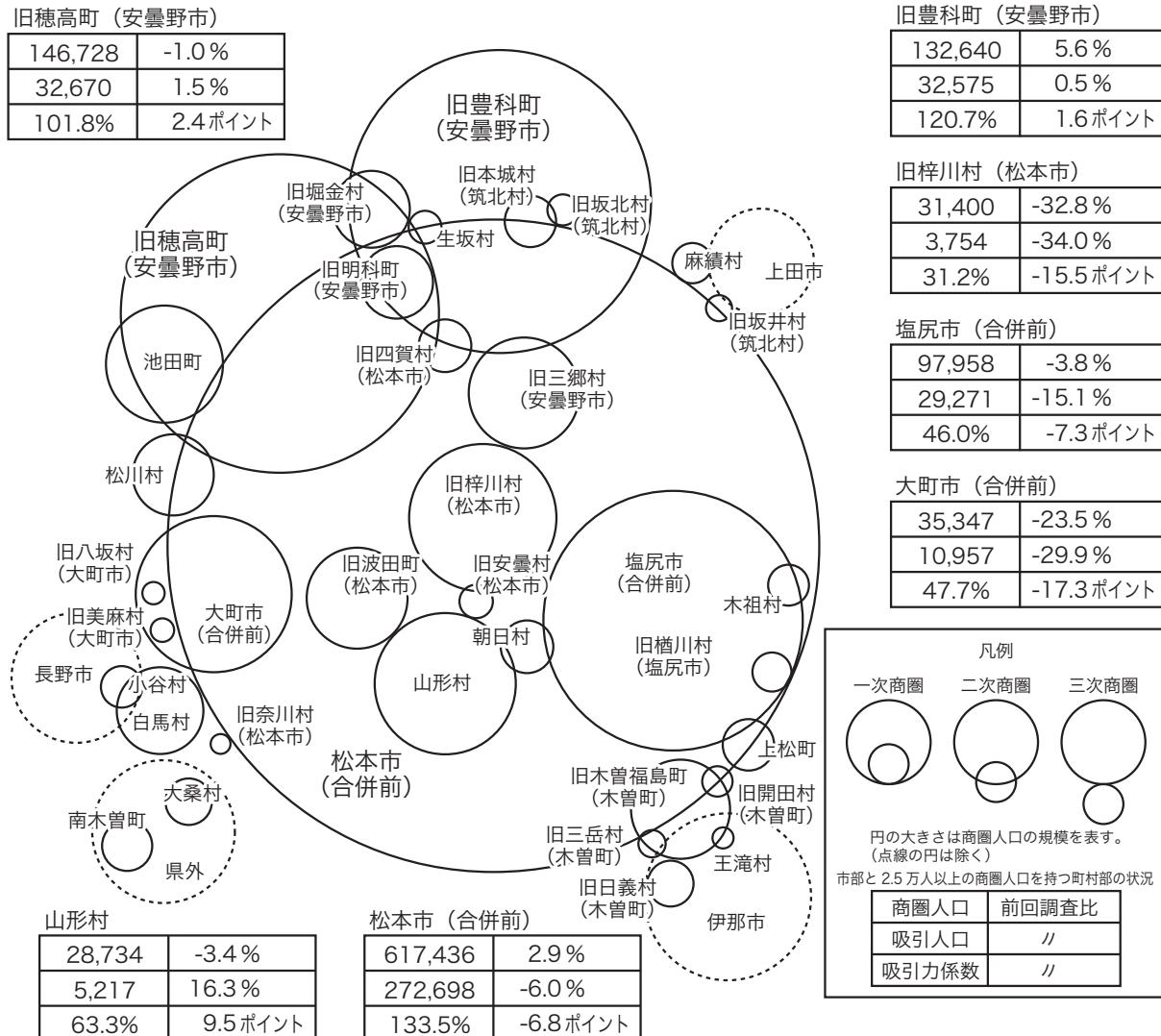


図 67 中信地区の商圈構造（概念図）《全品目平均》



(注) 図表の制約上、一部に凡例と一致しない箇所がある。

- 松本市（合併前）はどの商圈にも含まれない。
- 大町市（合併前）は、松本市（合併前）の二次商圈、旧穂高町（安曇野市）の三次商圈に含まれる。
- 塩尻市（合併前）は、松本市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- 旧木曾福島町（木曾町）は、松本市（合併前）・伊那市（合併前）の二次商圈に含まれる。
- 上松町は、松本市（合併前）・伊那市（合併前）・旧木曾福島町（木曾町）の二次商圈、塩尻市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- 南木曾町は、どの商圈にも含まれない。
- 旧梓川村（塩尻市）は、塩尻市（合併前）の一次商圈、松本市（合併前）の二次商圈に含まれる。
- 木祖村は、松本市（合併前）の一次商圈、塩尻市（合併前）・伊那市（合併前）の二次商圈に含まれる。
- 木曾村は、松本市（合併前）の一次商圈、塩尻市（合併前）・伊那市（合併前）の二次商圈に含まれる。
- 旧日義村（木曾町）は、伊那市（合併前）の一次商圈、松本市（合併前）の二次商圈、旧木曾福島町（木曾町）の三次商圈に含まれる。
- 旧開田村（木曾町）は、松本市（合併前）・旧木曾福島町（木曾町）・伊那市（合併前）の二次商圈、塩尻市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- 旧三岳村（木曾町）は、伊那市（合併前）・旧木曾福島町（木曾町）・旧日義村（木曾町）の二次商圈、松本市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- 王滝村は、伊那市（合併前）・旧木曾福島町（木曾町）の二次商圈に含まれる。
- 大桑村は、塩尻市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- 旧明科町（安曇野市）は、旧穂高町（安曇野市）の一次商圈、旧豊科町（安曇野市）・松本市（合併前）の二次商圈に含まれる。
- 旧波田町（松本市）は、松本市（合併前）の一次商圈、山形村の三次商圈に含まれる。
- 旧四賀村（松本市）は、松本市（合併前）の一次商圈、旧穂高町（安曇野市）・旧豊科町（安曇野市）の二次商圈に含まれる。
- 旧城村（筑北村）は、旧豊科町（安曇野市）の一次商圈、松本市（合併前）・旧穂高町（安曇野市）の二次商圈に含まれる。
- 旧坂北村（筑北村）は、旧豊科町（安曇野市）の一次商圈、旧穂高町（安曇野市）・旧城村（筑北村）の二次商圈、松本市（合併前）・上田市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- 麻績村は、長野市（合併前）・上田市（合併前）・旧更埴市（千曲市）・旧豊科町（安曇野市）の二次商圈、松本市（合併前）・旧穂高町（安曇野市）の三次商圈に含まれる。

- 旧坂井村（筑北村）は、上田市（合併前）の一次商圈、松本市（合併前）の二次商圈、旧穂高町（安曇野市）・日本城村（筑北村）の三次商圈に含まれる。
- 生坂村は、松本市（合併前）・旧穂高町（安曇野市）・旧豊科町（安曇野市）の二次商圈、池田町の三次商圈に含まれる。
- 山形村は、松本市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- 朝日村は、松本市（合併前）の一次商圈、塩尻市（合併前）・山形村の二次商圈に含まれる。
- 旧豊科町（安曇野市）は、松本市（合併前）・旧穂高町（安曇野市）の二次商圈に含まれる。
- 旧穂高町（安曇野市）は、松本市（合併前）・旧豊科町（安曇野市）の二次商圈に含まれる。
- 旧奈川村（松本市）は、松本市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- 旧安曇村（松本市）は、松本市（合併前）の一次商圈、旧梓川村（松本市）の二次商圈、山形村・旧豊科町（安曇野市）の三次商圈に含まれる。
- 旧梓川村（松本市）は、松本市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- 旧三郷村（松本市）は、松本市（合併前）の一次商圈、旧豊科町（安曇野市）の二次商圈、旧梓川村（松本市）・旧穂高町（安曇野市）の三次商圈に含まれる。
- 旧金村（安曇野市）は、松本市（合併前）・旧穂高町（安曇野市）・旧豊科町（安曇野市）の二次商圈に含まれる。
- 池田町は、松本市（合併前）・旧豊科町（安曇野市）・旧穂高町（安曇野市）の二次商圈に含まれる。
- 松川村は、旧穂高町（安曇野市）・松本市（合併前）の二次商圈、旧豊科町（安曇野市）・池田町の三次商圈に含まれる。
- 旧八坂村（大町市）は、大町市（合併前）の一次商圈、旧豊科町（安曇野市）の二次商圈に含まれる。
- 旧美麻村（大町市）は、大町市（合併前）の一次商圈、長野市（合併前）・松本市（合併前）の二次商圈に含まれる。
- 白馬村は、長野市（合併前）の二次商圈、松本市（合併前）・大町市（合併前）・旧豊科町（安曇野市）の三次商圈に含まれる。
- 小谷村は、長野市（合併前）の一次商圈、白馬村の二次商圈、大町市（合併前）の三次商圈に含まれる。

中信地区の3市と自町村以外にも商圏を有する9町村の、《全品目平均》《衣料品》《飲食料品》について、商圏の概要を記載した。ただし、商圏人口2.5万人未満の町村については、《全品目平均》のみとした。

### 松本市（合併前）

#### 《全品目平均》（図68、図69、図70）

- (ア) 商圏人口 617,436人（前回調査比+2.9%）  
(イ) 商圏内市町村数 38市町村（前回調査比+2）  
(ウ) 松本市（合併前）商圏から外れた市町村  
王滝村、旧八坂村（大町市）  
(エ) 新たに松本市（合併前）商圏に加わった市町村  
旧高遠町（伊那市）（吸引率5.2%）、南箕輪村（吸引率6.8%）、  
宮田村（吸引率5.6%）、旧三岳村（木曽町）（吸引率6.5%）  
(オ) 地元滞留率 83.7%（前回調査比△3.8ポイント）  
(カ) 主な流出先 <該当なし>  
(キ) 吸引人口 272,698人（前回調査比△6.0%）  
(ク) 吸引力係数 133.5%（前回調査比△6.8ポイント）

#### 《衣料品》（図71）

- (ア) 商圏人口 716,688人（前回調査比△4.2%）  
(イ) 商圏内市町村数 42市町村（前回調査比+2）  
(ウ) 松本市（合併前）商圏から外れた市町村  
諏訪市、原村、旧奈川村（松本市）、旧八坂村（大町市）、  
旧美麻村（大町市）、旧中条村（長野市）  
(エ) 新たに松本市（合併前）商圏に加わった市町村  
旧武石村（上田市）（吸引率11.8%）、旧高遠町（伊那市）（吸引率12.5%）、  
南箕輪村（吸引率14.8%）、中川村（吸引率7.3%）、  
旧長谷村（伊那市）（吸引率5.9%）、宮田村（吸引率12.8%）、  
旧三岳村（木曽町）（吸引率13.3%）、大桑村（吸引率5.4%）  
(オ) 地元滞留率 82.3%（前回調査比△5.3ポイント）  
(カ) 主な流出先 <該当なし>  
(キ) 吸引人口 296,009人（前回調査比△7.5%）  
(ク) 吸引力係数 144.9%（前回調査比△9.8ポイント）

#### 《飲食料品》（図72）

- (ア) 商圏人口 338,651人（前回調査比+3.0%）  
(イ) 商圏内市町村数 14市町村（前回調査比△1）  
(ウ) 松本市（合併前）商圏から外れた市町村  
旧木曾福島町（木曽町）、旧日義村（木曽町）、旧本城村（筑北村）、  
旧坂北村（筑北村）、麻績村、朝日村、旧奈川村（松本市）、  
旧堀金村（安曇野市）  
(エ) 新たに松本市（合併前）商圏に加わった市町村  
上松町（吸引率9.5%）、旧檜川村（塩尻市）（吸引率18.8%）、  
木祖村（吸引率7.1%）、旧開田村（木曽町）（吸引率11.1%）、  
旧坂井村（筑北村）（吸引率20.0%）、旧梓川村（松本市）（吸引率  
41.2%）、旧三郷村（安曇野市）（吸引率9.0%）  
(オ) 地元滞留率 91.8%（前回調査比+1.3ポイント）  
(カ) 主な流出先 <該当なし>  
(キ) 吸引人口 207,817人（前回調査比+1.3%）  
(ク) 吸引力係数 101.7%（前回調査比+2.5ポイント）

図 68 商圏人口と吸引人口（松本市（合併前））  
《全品目平均》

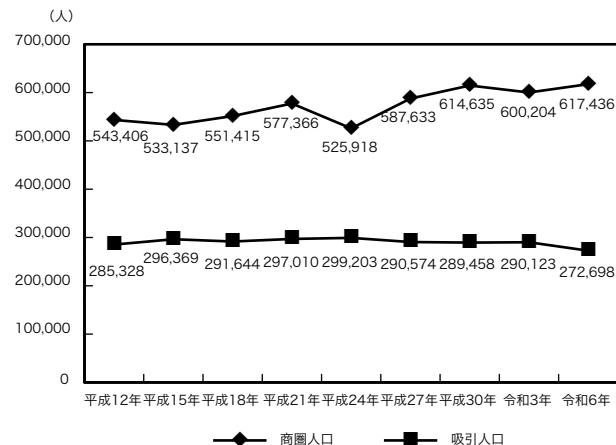


図 69 地元滞留率と吸引力係数（松本市（合併前））  
《全品目平均》

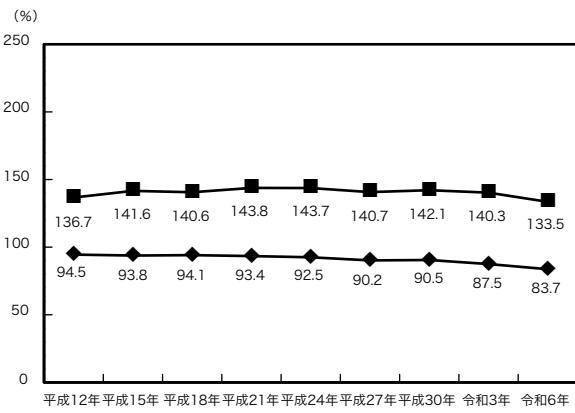


図 70 松本市（合併前）商圏 《全品目平均》

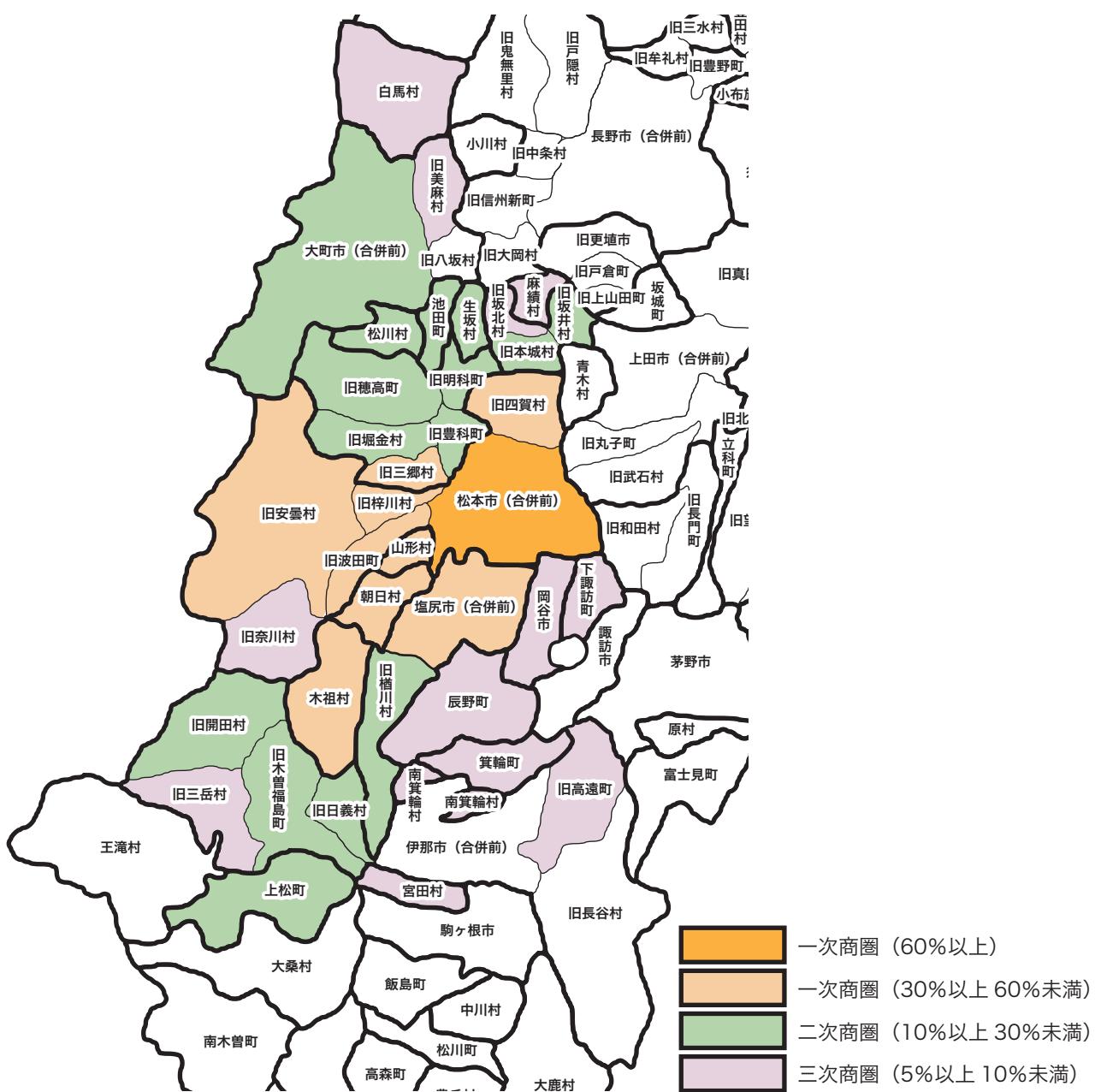


図 71 松本市（合併前）商圈 《衣料品》

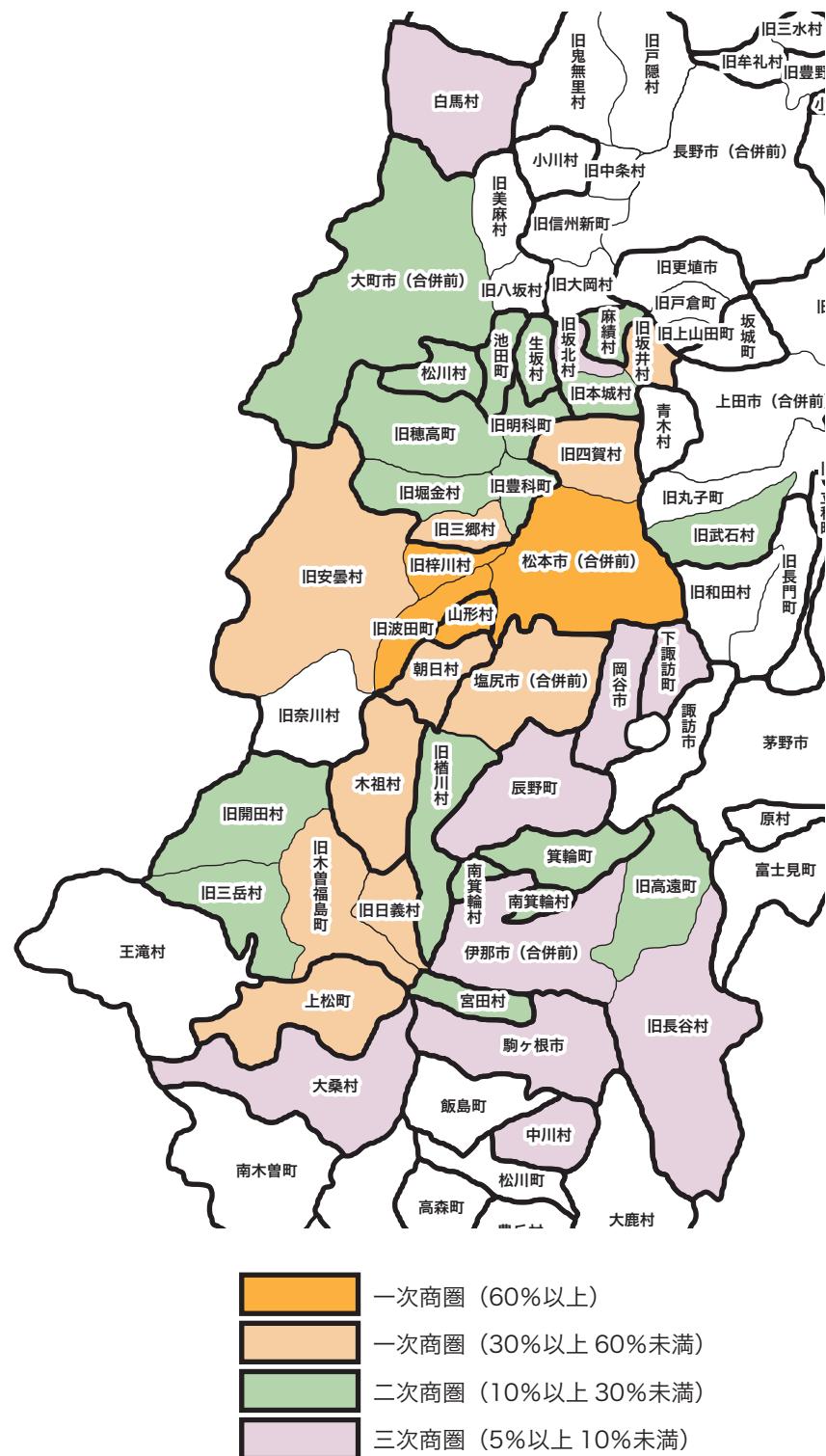
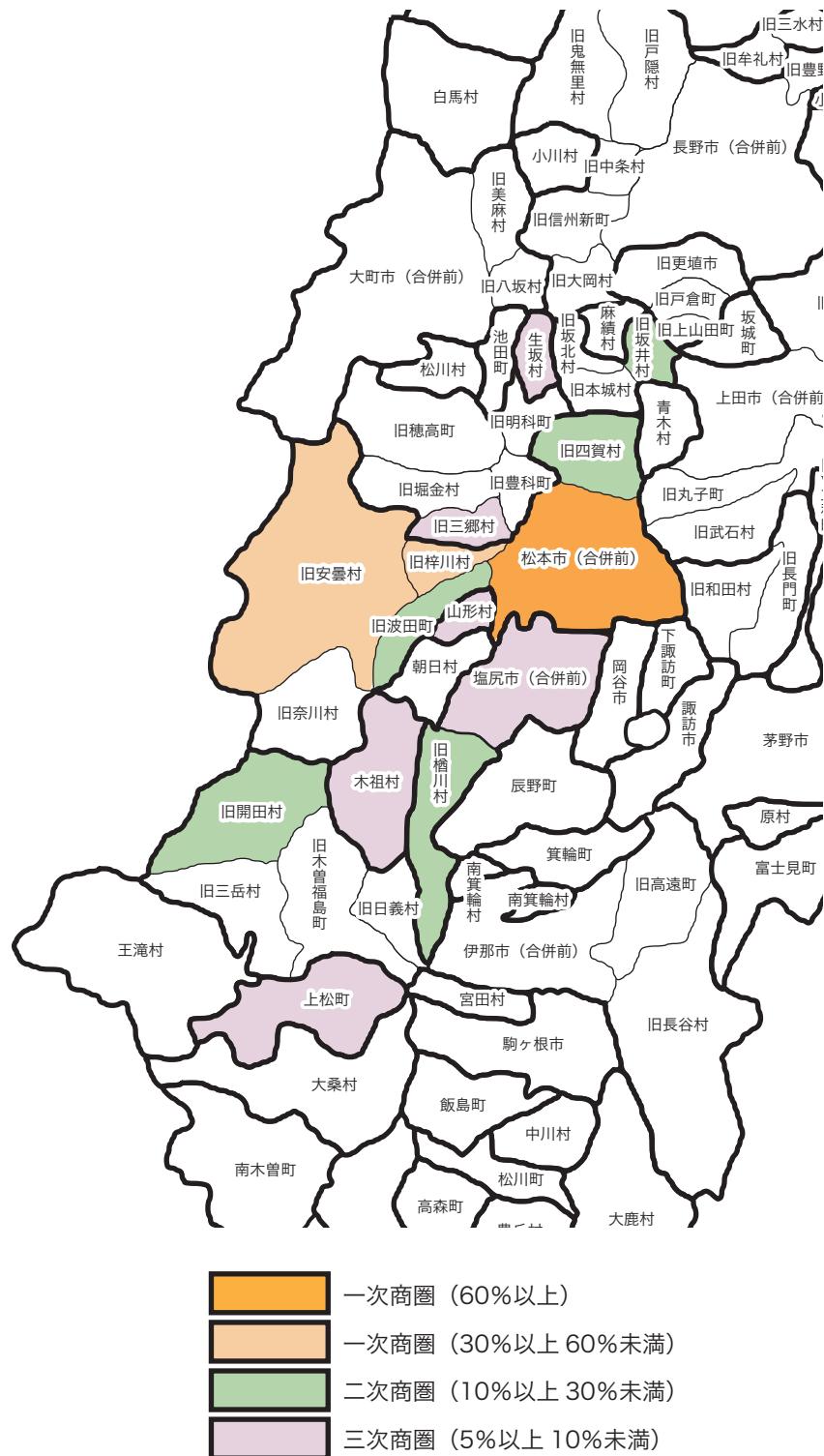


図72 松本市（合併前）商圈 《飲食料品》



### 大町市（合併前）

#### 《全品目平均》（図73、図74、図75）

- (ア) 商圏人口 35,347人（前回調査比△23.5%）  
(イ) 商圏内市町村数 5市村（前回調査比△1）  
(ウ) 大町市（合併前）商圏から外れた市町村  
松川村  
(エ) 新たに大町市（合併前）商圏に加わった市町村  
<該当なし>  
(オ) 地元滞留率 38.5%（前回調査比△13.5 ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率19.0%）、無店舗販売（流出率23.7%）、旧穂高町（安曇野市）（流出率9.5%）  
(キ) 吸引人口 10,957人（前回調査比△29.9%）  
(ク) 吸引力係数 47.7%（前回調査比△17.3 ポイント）

#### 《衣料品》（図76）

- (ア) 商圏人口 34,546人（前回調査比△25.2%）  
(イ) 商圏内市町村数 4市村（前回調査比△2）  
(ウ) 大町市（合併前）商圏から外れた市町村  
松川村、旧美麻村（大町市）  
(エ) 新たに大町市（合併前）商圏に加わった市町村  
<該当なし>  
(オ) 地元滞留率 25.3%（前回調査比△0.3 ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率20.0%）、無店舗販売（流出率24.0%）、旧穂高町（安曇野市）（流出率22.0%）  
(キ) 吸引人口 6,788人（前回調査比△25.9%）  
(ク) 吸引力係数 29.5%（前回調査比△8.6 ポイント）

#### 《飲食料品》（図77）

- (ア) 商圏人口 36,515人（前回調査比△21.0%）  
(イ) 商圏内市町村数 5市村（前回調査比△1）  
(ウ) 大町市（合併前）商圏から外れた市町村  
白馬村  
(エ) 新たに大町市（合併前）商圏に加わった市町村  
<該当なし>  
(オ) 地元滞留率 90.3%（前回調査比△9.7 ポイント）  
(カ) 主な流出先 池田町（流出率9.7%）  
(キ) 吸引人口 23,961人（前回調査比△13.1%）  
(ク) 吸引力係数 104.2%（前回調査比△10.4 ポイント）

図 73 商圏人口と吸引人口（大町市（合併前））  
《全品目平均》

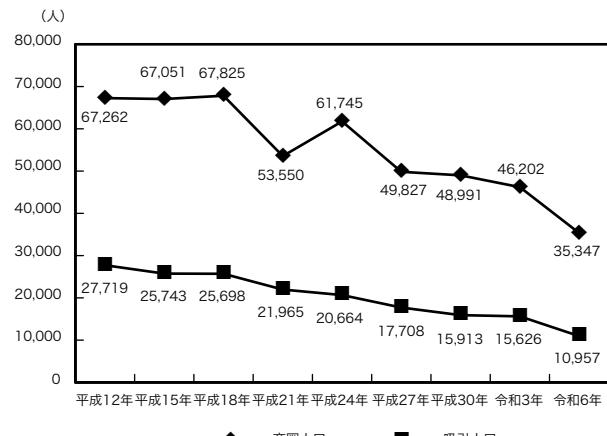


図 74 地元滞留率と吸引力係数(大町市(合併前))  
《全品目平均》

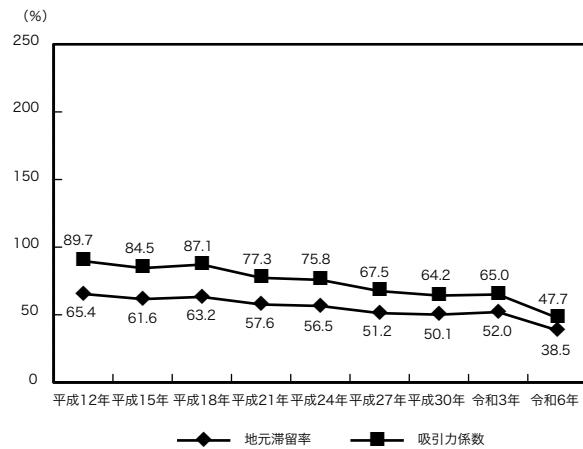


図 75 大町市（合併前）商圏 《全品目平均》



図 76 大町市（合併前）商圏 《衣料品》



図 77 大町市（合併前）商圏 《飲食料品》



## 塩尻市（合併前）

### 《全品目平均》（図 78、図 79、図 80）

- (ア) 商圏人口 97,958 人（前回調査比△3.8%）  
(イ) 商圏内市町村数 8 市町村（前回調査比+1）  
(ウ) 塩尻市（合併前）商圏から外れた市町村  
    旧木曽福島町（木曽町）  
(エ) 新たに塩尻市（合併前）商圏に加わった市町村  
    旧開田村（木曽町）（吸引率 5.3%）、大桑村（吸引率 7.0%）  
(オ) 地元滞留率 39.5%（前回調査比△5.6 ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率 45.1%）  
(キ) 吸引人口 29,271 人（前回調査比△15.1%）  
(ク) 吸引力係数 46.0%（前回調査比△7.3 ポイント）

### 《衣料品》（図 81）

- (ア) 商圏人口 80,514 人（前回調査比△3.6%）  
(イ) 商圏内市町村数 7 市町村（前回調査比+1）  
(ウ) 塩尻市（合併前）商圏から外れた市町村  
    旧木曽福島町（木曽町）  
(エ) 新たに塩尻市（合併前）商圏に加わった市町村  
    旧開田村（木曽町）（吸引率 9.1%）、大桑村（吸引率 12.2%）  
(オ) 地元滞留率 25.8%（前回調査比△6.7 ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率 57.9%）  
(キ) 吸引人口 20,362 人（前回調査比△20.3%）  
(ク) 吸引力係数 32.0%（前回調査比△7.5 ポイント）

### 《飲食料品》（図 82）

- (ア) 商圏人口 93,014 人（前回調査比△6.8%）  
(イ) 商圏内市町村数 7 市町村（前回調査比±0）  
(ウ) 塩尻市（合併前）商圏から外れた市町村  
    旧木曽福島町（木曽町）  
(エ) 新たに塩尻市（合併前）商圏に加わった市町村  
    旧開田村（木曽町）（吸引率 5.6%）  
(オ) 地元滞留率 89.3%（前回調査比+0.2 ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率 9.1%）  
(キ) 吸引人口 65,598 人（前回調査比△2.0%）  
(ク) 吸引力係数 103.1%（前回調査比△0.4 ポイント）

図78 商圏人口と吸引人口（塩尻市（合併前））  
《全品目平均》

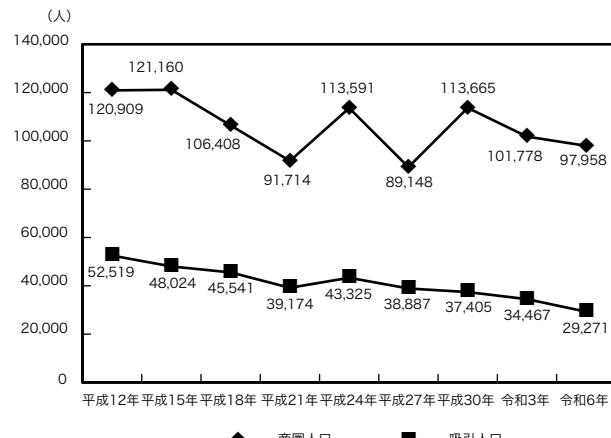


図79 地元滞留率と吸引力係数（塩尻市（合併前））  
《全品目平均》

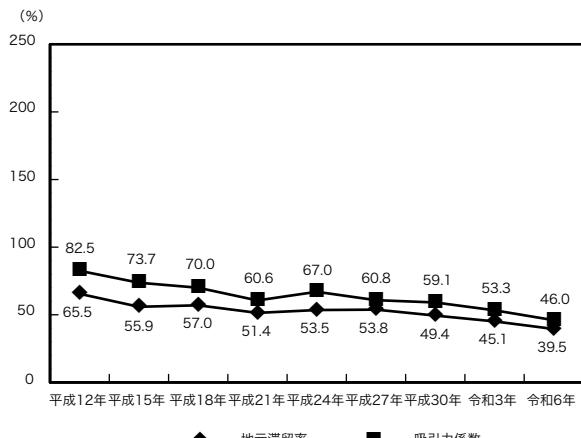


図80 塩尻市（合併前）商圏 《全品目平均》

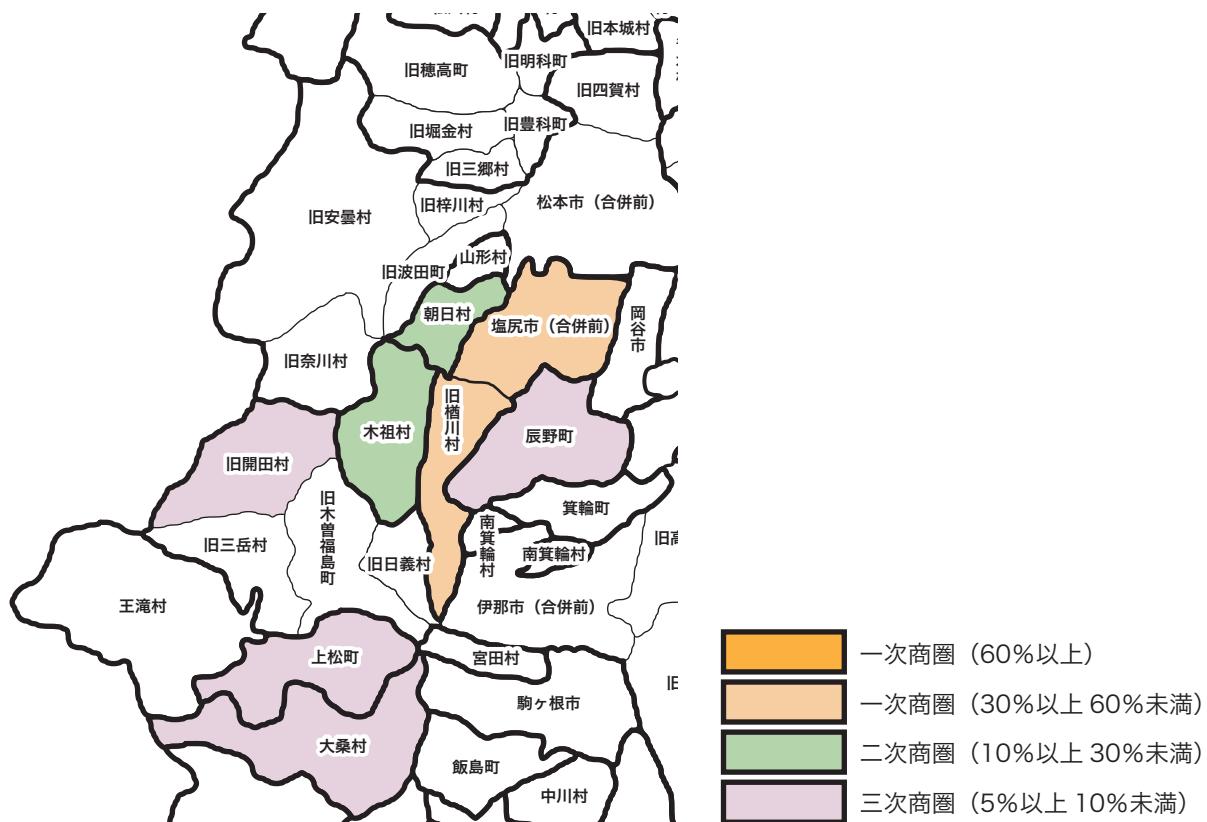


図 81 塩尻市（合併前）商圈 《衣料品》

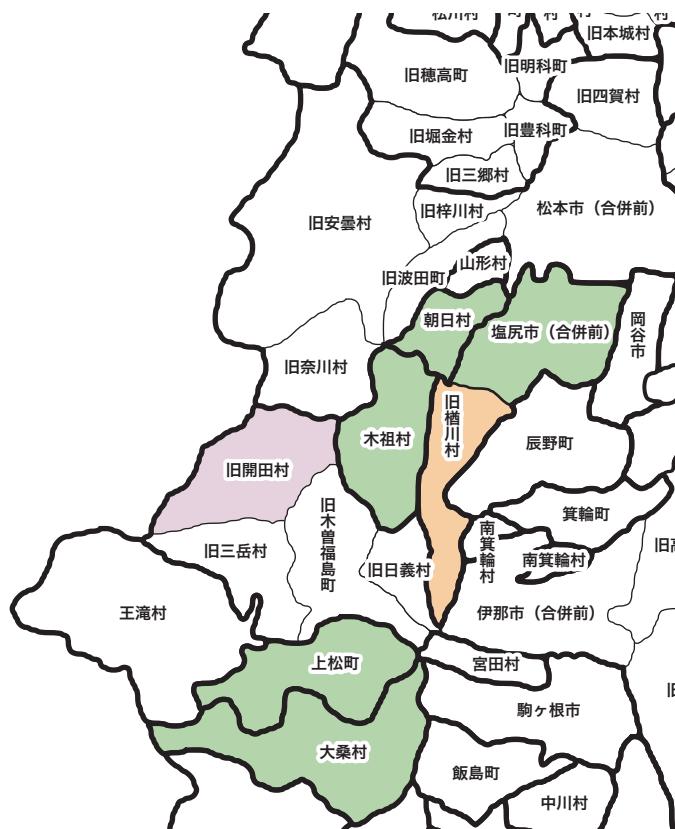
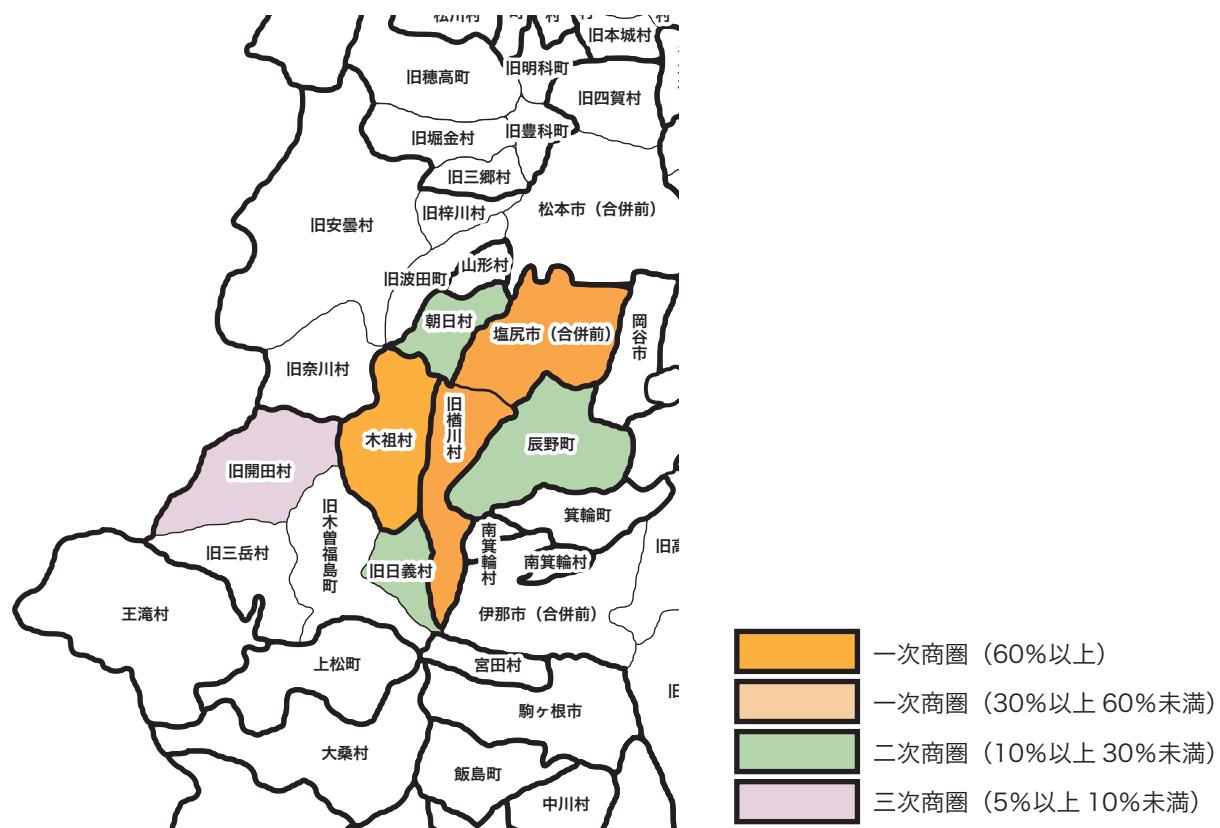


図 82 塩尻市（合併前）商圈 《飲食料品》



### 旧豊科町（安曇野市）

#### 《全品目平均》（図 83、図 84、図 85）

- (ア) 商圏人口 132,640人（前回調査比+5.6%）  
(イ) 商圏内市町村数 15町村（前回調査比+1）  
(ウ) 旧豊科町（安曇野市）商圏から外れた市町村  
    旧坂井村（筑北村）  
(エ) 新たに旧豊科町（安曇野市）商圏に加わった市町村  
    旧安曇村（松本市）（吸引率5.2%）、白馬村（吸引率5.3%）  
(オ) 地元滞留率 54.0%（前回調査比+3.0ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率19.8%）  
    旧穂高町（安曇野市）（流出率12.4%）  
(キ) 吸引人口 32,575人（前回調査比+0.5%）  
(ク) 吸引力係数 120.7%（前回調査比+1.6ポイント）

#### 《衣料品》（図 86）

- (ア) 商圏人口 133,609人（前回調査比△16.0%）  
(イ) 商圏内市町村数 16市町村（前回調査比△1）  
(ウ) 旧豊科町（安曇野市）商圏から外れた市町村  
    大町市（合併前）、旧美麻村（大町市）、小谷村  
(エ) 新たに旧豊科町（安曇野市）商圏に加わった市町村  
    麻績村（吸引率7.7%）  
    旧安曇村（松本市）（吸引率5.9%）  
(オ) 地元滞留率 43.7%（前回調査比+9.8ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率18.4%）、  
    旧穂高町（安曇野市）（流出率27.0%）  
(キ) 吸引人口 25,647人（前回調査比△5.5%）  
(ク) 吸引力係数 95.0%（前回調査比△4.7ポイント）

#### 《飲食料品》（図 87）

- (ア) 商圏人口 72,267人（前回調査比△31.9%）  
(イ) 商圏内市町村数 10町村（前回調査比△1）  
(ウ) 旧豊科町（安曇野市）商圏から外れた市町村  
    旧坂井村（筑北村）、旧穂高町（安曇野市）  
(エ) 新たに旧豊科町（安曇野市）商圏に加わった市町村  
    旧八坂村（大町市）（吸引率8.3%）  
(オ) 地元滞留率 83.3%（前回調査比+2.0ポイント）  
(カ) 主な流出先 旧穂高町（安曇野市）（流出率8.3%）、  
    旧堀金村（安曇野市）（流出率5.6%）  
(キ) 吸引人口 34,288人（前回調査比△4.6%）  
(ク) 吸引力係数 127.1%（前回調査比△4.9ポイント）

図 83 商圏人口と吸引人口(旧豊科町(安曇野市))  
《全品目平均》

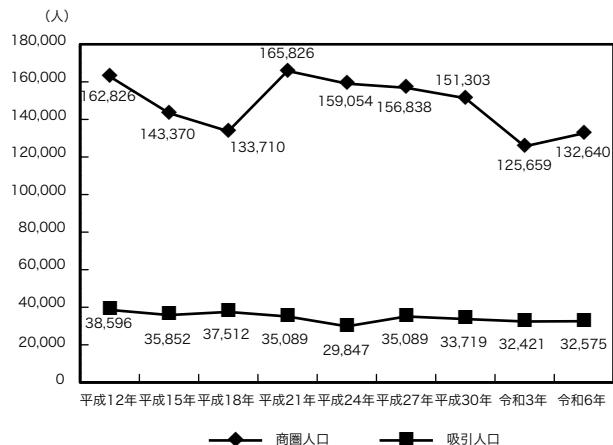


図 85 旧豊科町（安曇野市）商圈 《全品目平均》

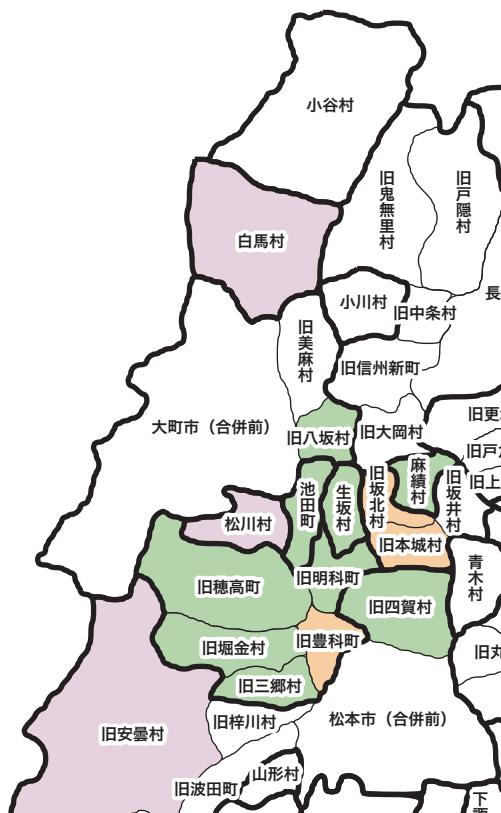


図 84 地元滞留率と吸引力係数(旧豊科町(安曇野市))  
《全品目平均》

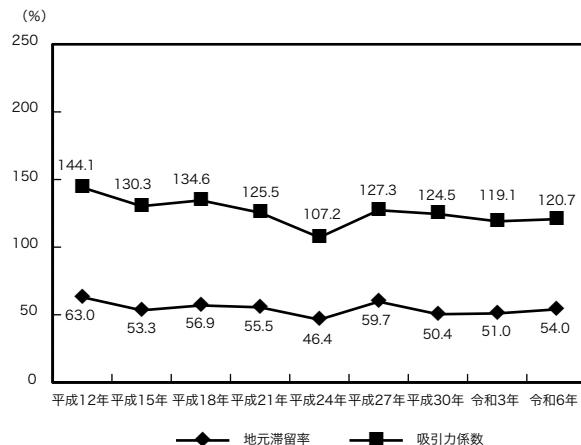


図 86 旧豊科町（安曇野市）商圈 《衣料品》

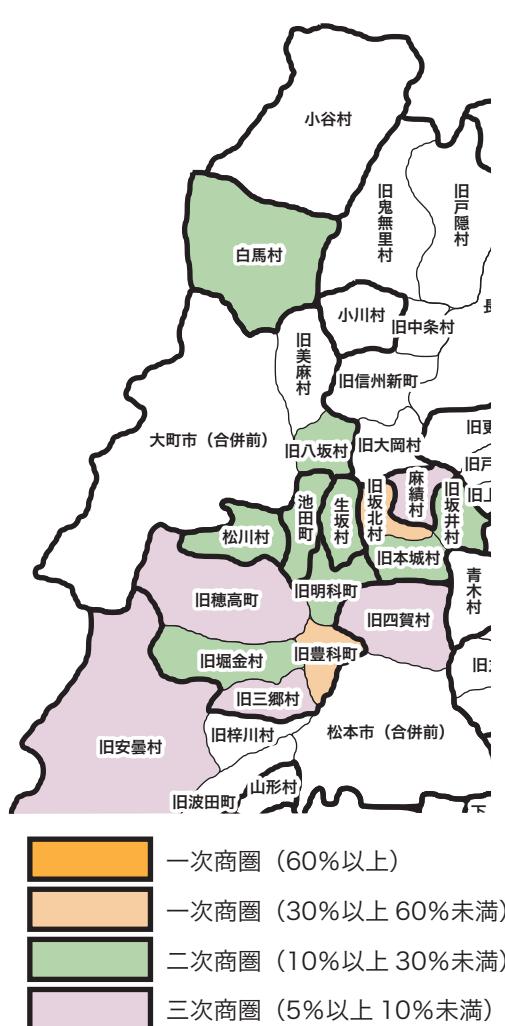
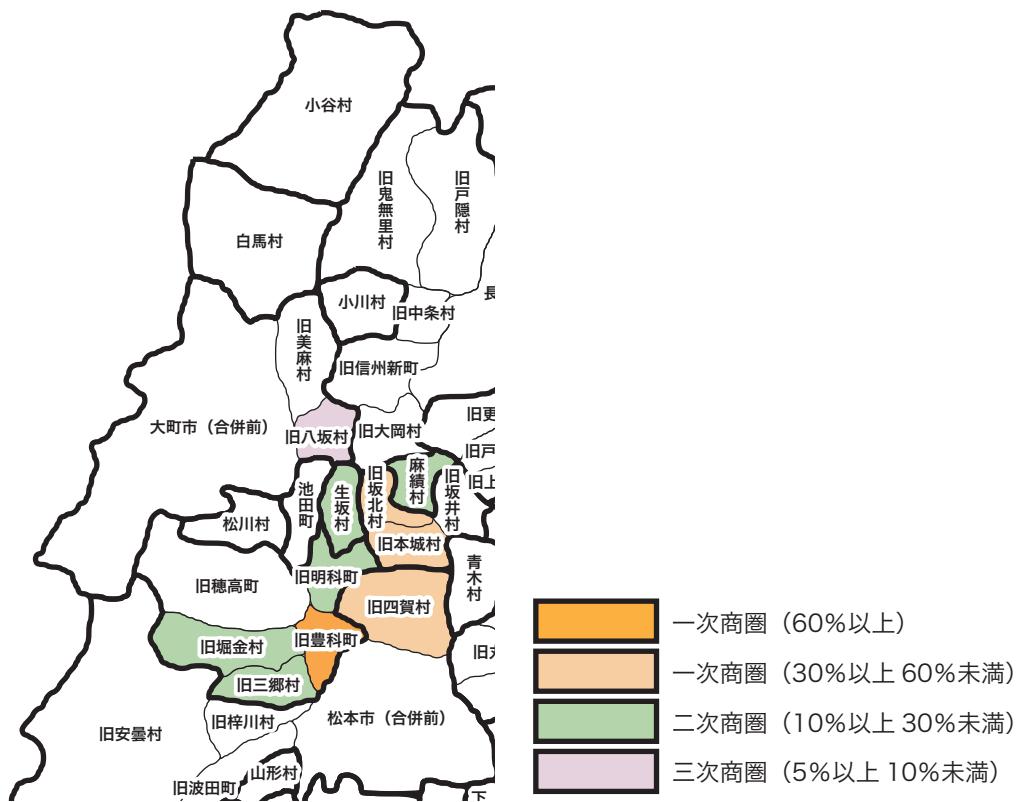


図 87 旧豊科町（安曇野市）商圈 《飲食料品》



### 旧穂高町（安曇野市）

#### 《全品目平均》（図 88、図 89、図 90）

- (ア) 商圏人口 146,728人（前回調査比△1.0%）  
(イ) 商圏内市町村数 15市町村（前回調査比+1）  
(ウ) 旧穂高町（安曇野市）商圏から外れた市町村  
    旧八坂村（大町市）  
(エ) 新たに旧穂高町（安曇野市）商圏に加わった市町村  
    旧坂北村（筑北村）（吸引率21.7%）、  
    旧美麻村（大町市）（吸引率5.3%）  
(オ) 地元滞留率 52.2%（前回調査比△0.3ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率12.4%）、  
    旧豊科町（安曇野市）（流出率13.0%）  
(キ) 吸引人口 32,670人（前回調査比+1.5%）  
(ク) 吸引力係数 101.8%（前回調査比+2.4ポイント）

#### 《衣料品》（図 91）

- (ア) 商圏人口 154,022人（前回調査比+2.3%）  
(イ) 商圏内市町村数 15市町村（前回調査比±0）  
(ウ) 旧穂高町（安曇野市）商圏から外れた市町村  
    旧美麻村（大町市）、小谷村  
(エ) 新たに旧穂高町（安曇野市）商圏に加わった市町村  
    旧坂北村（筑北村）（吸引率40.6%）、  
    白馬村（吸引率6.5%）  
(オ) 地元滞留率 57.7%（前回調査比+4.5ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率11.7%）、  
    旧豊科町（安曇野市）（流出率7.7%）  
(キ) 吸引人口 51,860人（前回調査比+8.1%）  
(ク) 吸引力係数 161.7%（前回調査比+13.5ポイント）

#### 《飲食料品》（図 92）

- (ア) 商圏人口 104,703人（前回調査比+21.0%）  
(イ) 商圏内市町村数 12町村（前回調査比+4）  
(ウ) 旧穂高町（安曇野市）商圏から外れた市町村  
    ＜該当なし＞  
(エ) 新たに旧穂高町（安曇野市）商圏に加わった市町村  
    旧坂北村（筑北村）（吸引率14.3%）、  
    旧坂井村（筑北村）（吸引率20.0%）、  
    旧堀金村（安曇野市）（吸引率10.3%）、  
    白馬村（吸引率5.9%）  
(オ) 地元滞留率 88.2%（前回調査比+9.2ポイント）  
(カ) 主な流出先 旧堀金村（安曇野市）（流出率7.4%）  
(キ) 吸引人口 40,251人（前回調査比+20.7%）  
(ク) 吸引力係数 125.5%（前回調査比+22.5ポイント）

図 88 商圏人口と吸引人口(旧穂高町(安曇野市))  
《全品目平均》

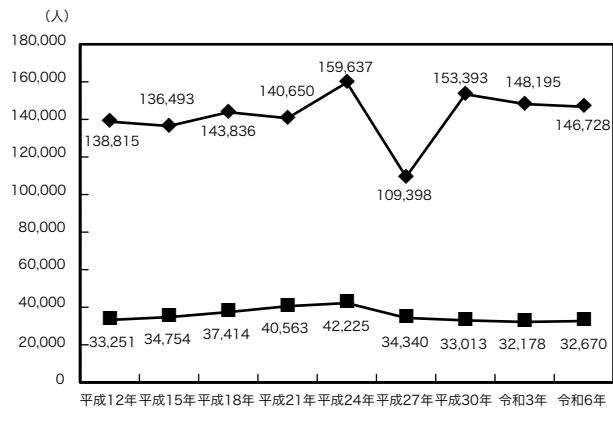


図 89 地元滞留率と吸引力係数(旧穂高町(安曇野市))  
《全品目平均》

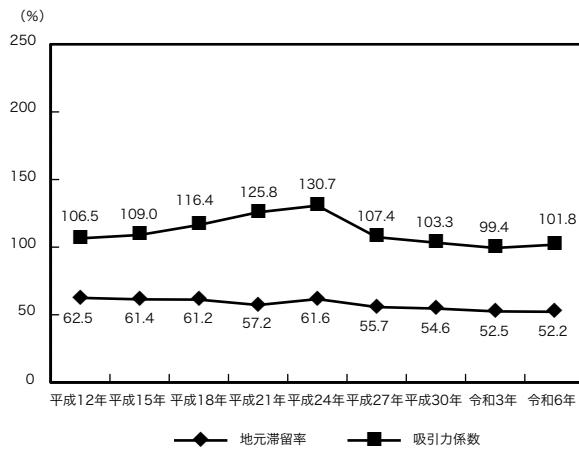


図 90 旧穂高町(安曇野市)商圏《全品目平均》



図 91 旧穂高町(安曇野市)商圏《衣料品》

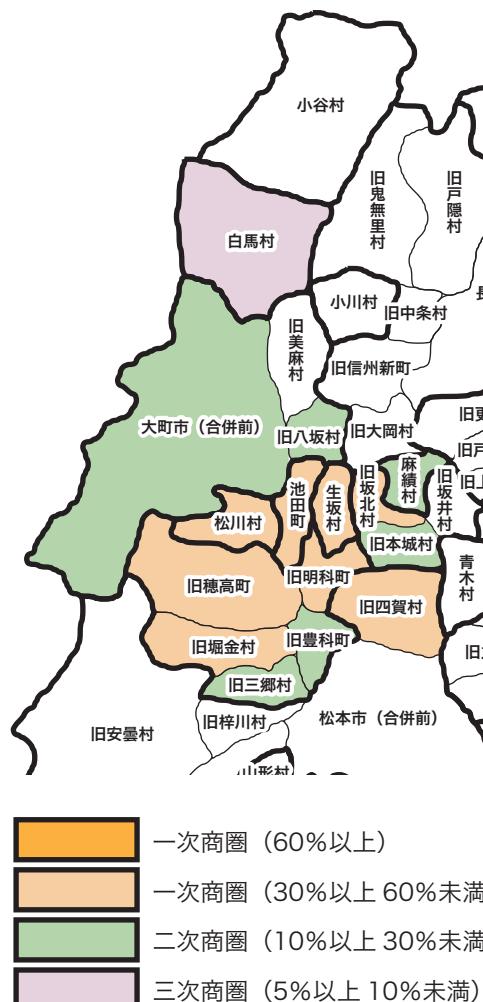
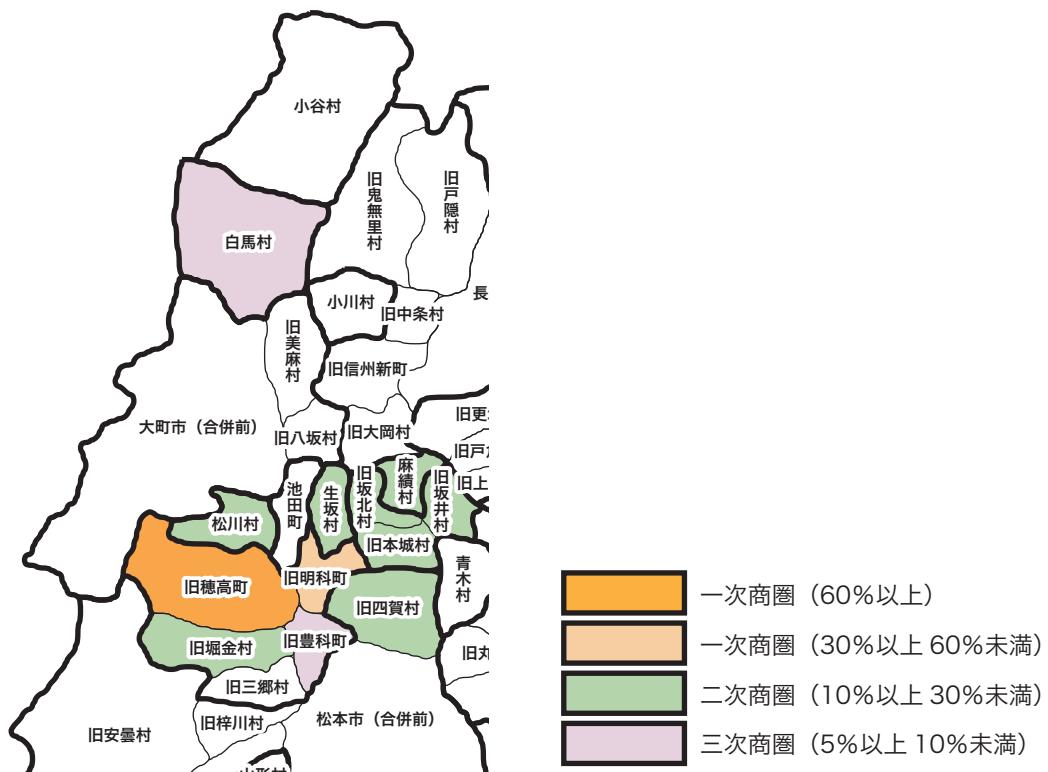


図92 旧穂高町（安曇野市）商圈 ≪飲食料品>



### 旧梓川村（松本市）

#### 《全品目平均》（図 93、図 94、図 95）

- (ア) 商圏人口 31,400 人（前回調査比△32.8%）  
(イ) 商圏内市町村数 3 村（前回調査比△1）  
(ウ) 旧梓川村（松本市）商圏から外れた市町村  
    旧波田町（松本市）  
(エ) 新たに旧梓川村（松本市）商圏に加わった市町村  
    ＜該当なし＞  
(オ) 地元滞留率 15.4%（前回調査比△12.4 ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率 56.4%）  
(キ) 吸引人口 3,754 人（前回調査比△34.0%）  
(ク) 吸引力係数 31.2%（前回調査比△15.5 ポイント）

#### 《衣料品》（図 96）

- (ア) 商圏人口 46,231 人（前回調査比+33.7%）  
(イ) 商圏内市町村数 4 町村（前回調査比+1）  
(ウ) 旧梓川村（松本市）商圏から外れた市町村  
    ＜該当なし＞  
(エ) 新たに旧梓川村（松本市）商圏に加わった市町村  
    旧梓川村（松本市）（吸引率 8.2%）  
(オ) 地元滞留率 8.2%（前回調査比+8.2 ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率 69.2%）  
(キ) 吸引人口 4,682 人（前回調査比+38.7%）  
(ク) 吸引力係数 39.0%（前回調査比+11.2 ポイント）

#### 《飲食料品》（図 97）

- (ア) 商圏人口 13,623 人（前回調査比△71.8%）  
(イ) 商圏内市町村数 2 村（前回調査比△3）  
(ウ) 旧梓川村（松本市）商圏から外れた市町村  
    旧波田町（松本市）、生坂村、旧三郷村（安曇野市）  
(エ) 新たに旧梓川村（松本市）商圏に加わった市町村  
    ＜該当なし＞  
(オ) 地元滞留率 30.7%（前回調査比△69.3 ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率 41.2%）、山形村（流出率 5.3%）、  
    旧三郷村（安曇野市）（流出率 14.0%）  
(キ) 吸引人口 5,159 人（前回調査比△75.0%）  
(ク) 吸引力係数 42.9%（前回調査比△126.5 ポイント）

図93 商圏人口と吸引力人口(旧梓川村(松本市))  
《全品目平均》

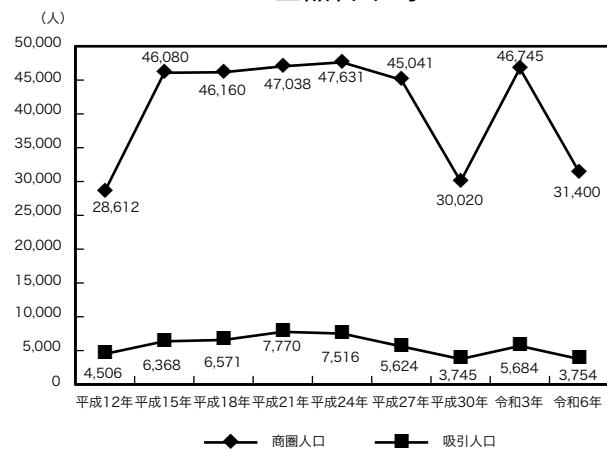


図94 地元滞留率と吸引力係数(旧梓川村(松本市))  
《全品目平均》

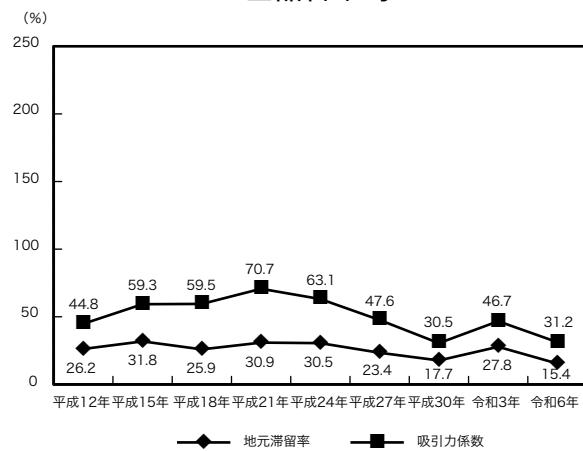


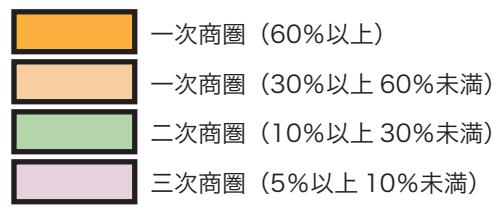
図95 旧梓川村(松本市)商圏《全品目平均》



図96 旧梓川村(松本市)商圏《衣料品》



図97 旧梓川村(松本市)商圏《飲食料品》



## 山形村

### 《全品目平均》(図 98、図 99、図 100)

- (ア) 商圏人口 28,734 人 (前回調査比△3.4%)  
(イ) 商圏内市町村数 4 町村 (前回調査比△1)  
(ウ) 山形村商圏から外れた市町村  
    旧奈川村 (松本市)  
(エ) 新たに山形村商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 31.5% (前回調査比+6.7 ポイント)  
(カ) 主な流出先 松本市 (合併前) (流出率 55.6%)  
(キ) 吸引人口 5,217 人 (前回調査比+16.3%)  
(ク) 吸引力係数 63.3% (前回調査比+9.5 ポイント)

### 《衣料品》(図 101)

- (ア) 商圏人口 4,053 人 (前回調査比△3.4%)  
(イ) 商圏内市町村数 1 町村 (前回調査比±0)  
(ウ) 山形村商圏から外れた市町村  
    <該当なし>  
(エ) 新たに山形村商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 3.9% (前回調査比+1.8 ポイント)  
(カ) 主な流出先 松本市 (合併前) (流出率 77.4%)  
(キ) 吸引人口 671 人 (前回調査比△31.3%)  
(ク) 吸引力係数 8.1% (前回調査比△3.6 ポイント)

### 《飲食料品》(図 102)

- (ア) 商圏人口 41,816 人 (前回調査比+40.6%)  
(イ) 商圏内市町村数 6 町村 (前回調査比+1)  
(ウ) 山形村商圏から外れた市町村  
    旧奈川村 (松本市)  
(エ) 新たに山形村商圏に加わった市町村  
    旧三岳村 (木曽町) (吸引率 12.5%)、  
    旧梓川村 (松本市) (吸引率 5.3%)  
(オ) 地元滞留率 93.7% (前回調査比+16.9 ポイント)  
(カ) 主な流出先 松本市 (合併前) (流出率 6.3%)  
(キ) 吸引人口 24,408 人 (前回調査比+26.1%)  
(ク) 吸引力係数 296.1% (前回調査比+64.0 ポイント)

図98 商圏人口と吸引力人口(山形村)  
《全品目平均》

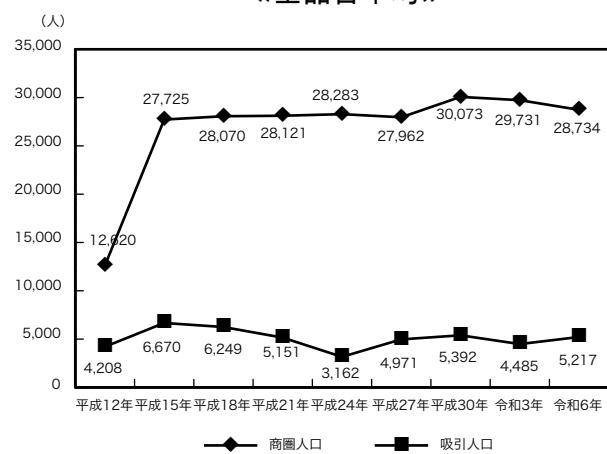


図99 地元滞留率と吸引力係数(山形村)  
《全品目平均》

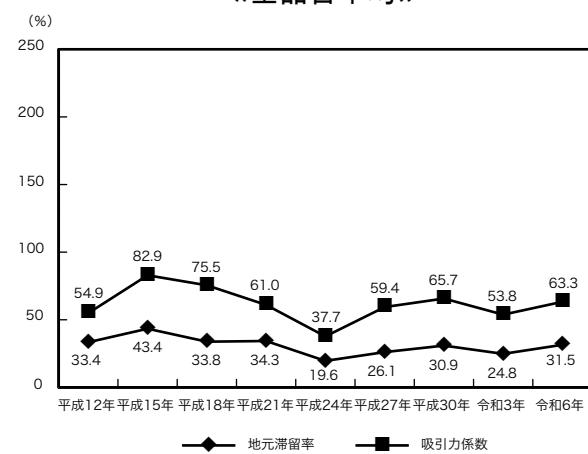


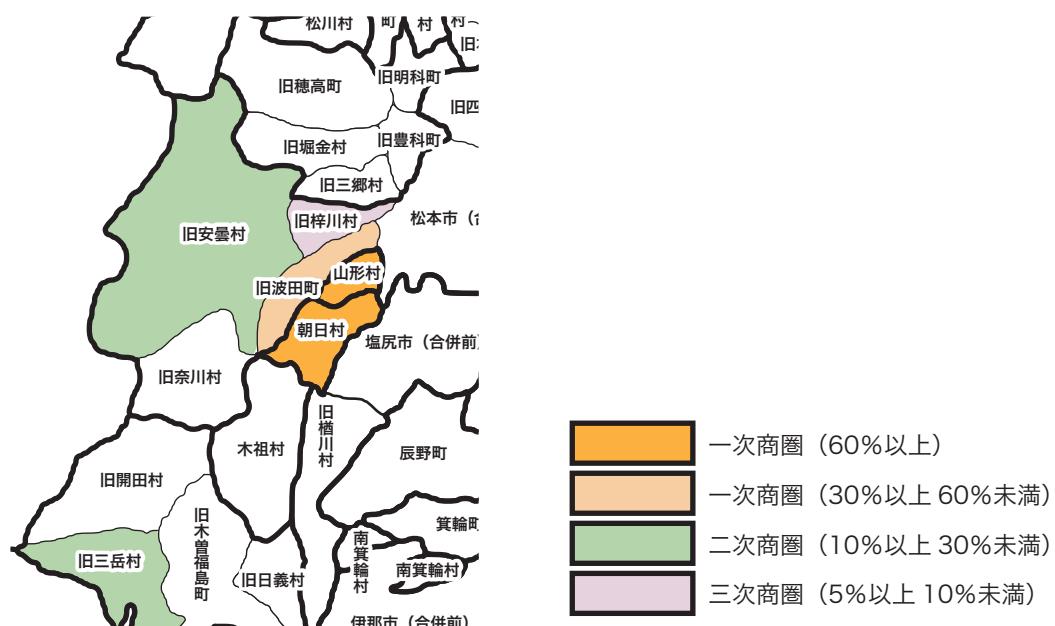
図100 山形村商圈 《全品目平均》



図101 山形村商圈 《衣料品》



図102 山形村商圈 《飲食料品》



- 一次商圈 (60%以上)
- 一次商圈 (30%以上 60%未満)
- 二次商圈 (10%以上 30%未満)
- 三次商圈 (5%以上 10%未満)

## 旧木曾福島町（木曾町）

### 《全品目平均》(図 103)

- (ア) 商圏人口 14,207人（前回調査比△6.0%）

(イ) 商圏内市町村数 6町村（前回調査比±0）

(ウ) 旧木曽福島町（木曽町）商圏から外れた市町村  
＜該当なし＞

(エ) 新たに旧木曽福島町（木曽町）商圏に加わった市町村  
＜該当なし＞

(オ) 地元滞留率 31.0%（前回調査比+8.1ポイント）

(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率27.6%）、伊那市（合併前）（流出率13.5%）、  
その他県内（流出率6.7%）

(キ) 吸引人口 3,182人（前回調査比+5.8%）

(ク) 吸引力係数 58.7%（前回調査比+6.4ポイント）

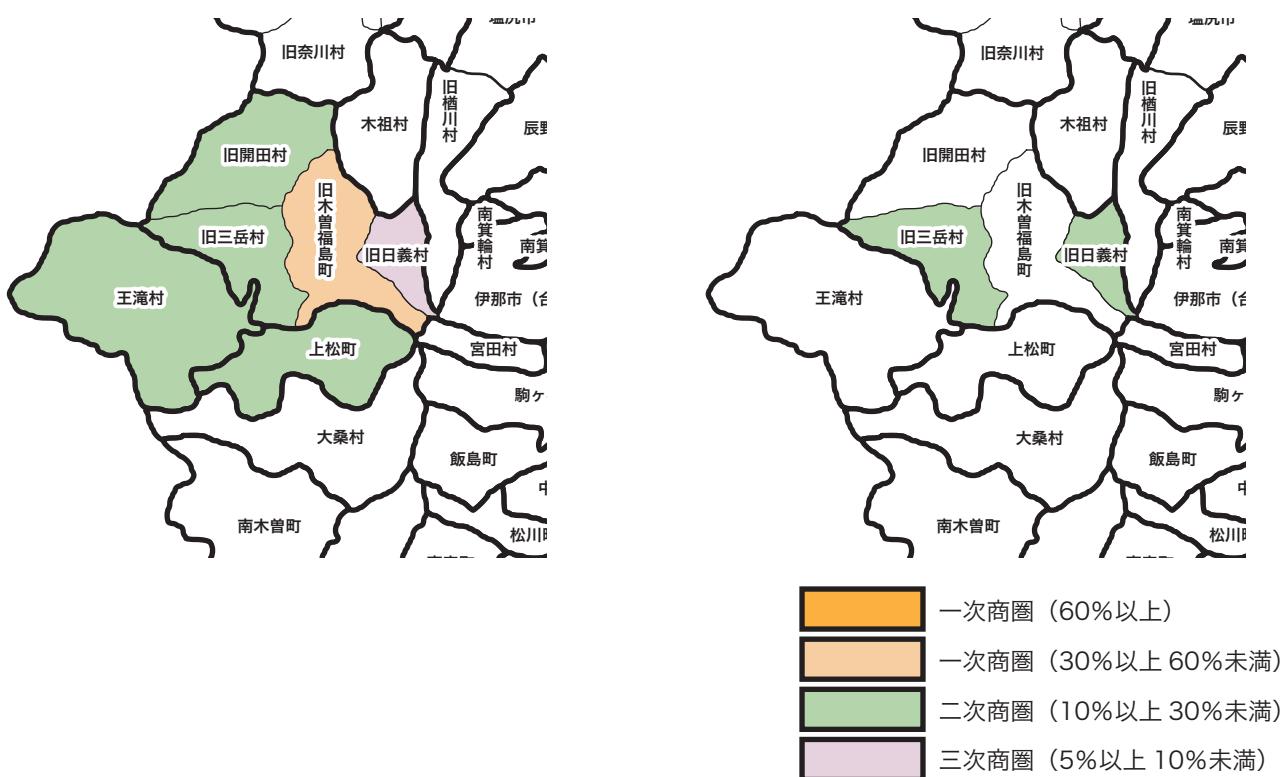
### 旧日義村（木曾町）

### 《全品目平均》(図 104)

- (ア) 商圏人口 3,012人（前回調査比△13.4%）  
(イ) 商圏内市町村数 2村（前回調査比±0）  
(ウ) 旧日義村（木曽町）商圏から外れた市町村  
　　旧開田村（木曽町）  
(エ) 新たに旧日義村（木曽町）商圏に加わった市町村  
　　旧三岳村（木曽町）（吸引率12.9%）  
(オ) 地元滞留率 15.2%（前回調査比+1.7ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率22.8%）、伊那市（合併前）（流出率32.6%）  
　　旧木曾福島町（木曽町）（流出率7.2%）  
(キ) 吸引人口 590人（前回調査比△13.9%）  
(ク) 吸引力係数 30.3%（前回調査比△2.8ポイント）

図 103 旧木曾福島町（木曾町）商圈 《全品目平均》

図 104 旧日義村（木曾町）商圈 《全品目平均》

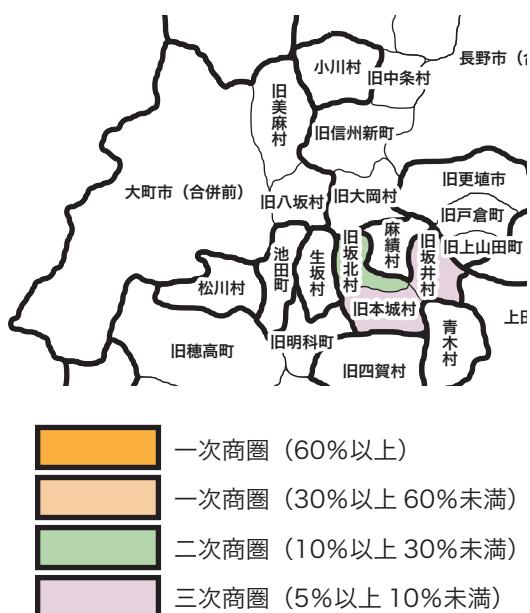


日本城村（筑北村）

### 《全品目平均》(図 105)

- (ア) 商圏人口 3,793人（前回調査比+24.4%）  
(イ) 商圏内市町村数 3村（前回調査比+1）  
(ウ) 旧本城村（筑北村）商圏から外れた市町村  
    ＜該当なし＞  
(エ) 新たに旧本城村（筑北村）商圏に加わった市町村  
    旧坂井村（筑北村）（吸引率9.9%）  
(オ) 地元滞留率 9.9%（前回調査比+2.7ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率18.1%）、旧豊科町（安曇野市）（流出率30.4%）、  
    旧穂高町（安曇野市）（流出率15.8%）  
(キ) 吸引人口 390人（前回調査比+46.6%）  
(ク) 吸引力係数 27.3%（前回調査比+10.0ポイント）

図 105 旧本城村（筑北村）《全品目平均》



## 池田町

### 《全品目平均》(図 106)

- (ア) 商圏人口 19,870 人 (前回調査比△24.9%)  
 (イ) 商圏内市町村数 3 町村 (前回調査比±0)  
 (ウ) 池田町商圏から外れた市町村  
     旧明科町 (安曇野市)  
 (エ) 新たに池田町商圏に加わった市町村  
     生坂村 (吸引率 9.0%)  
 (オ) 地元滞留率 22.6% (前回調査比△0.2 ポイント)  
 (カ) 主な流出先 松本市 (合併前) (流出率 20.0%)、無店舗販売 (流出率 17.7%)、旧豊科町 (安曇野市) (流出率 18.3%)、旧穂高町 (安曇野市) (流出率 15.1%)  
 (キ) 吸引人口 2,890 人 (前回調査比△9.9%)  
 (ク) 吸引力係数 32.8% (前回調査比△1.8 ポイント)

## 白馬村

### 《全品目平均》(図 107)

- (ア) 商圏人口 10,847 人 (前回調査比△1.4%)  
 (イ) 商圏内市町村数 2 町村 (前回調査比±0)  
 (ウ) 白馬村商圏から外れた市町村  
     <該当なし>  
 (エ) 新たに白馬村商圏に加わった市町村  
     <該当なし>  
 (オ) 地元滞留率 23.4% (前回調査比+0.6 ポイント)  
 (カ) 主な流出先 長野市 (合併前) (流出率 21.5%)、松本市 (合併前) (流出率 6.8%)、大町市 (合併前) (流出率 6.5%)、無店舗販売 (流出率 20.5%)、旧豊科町 (安曇野市) (流出率 5.3%)、その他県内 (6.3%)  
 (キ) 吸引人口 2,451 人 (前回調査比+0.3%)  
 (ク) 吸引力係数 29.3% (前回調査比+0.3 ポイント)

図 106 池田町商圏 《全品目平均》

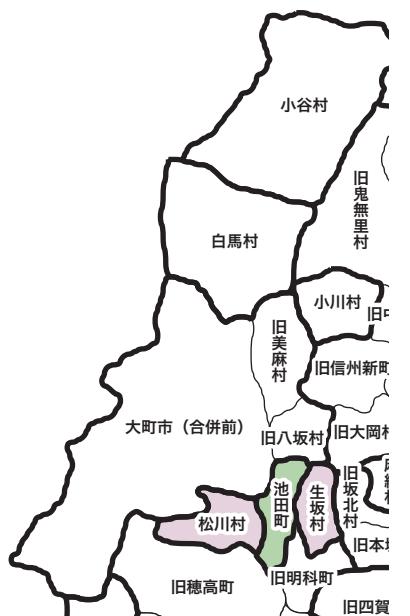
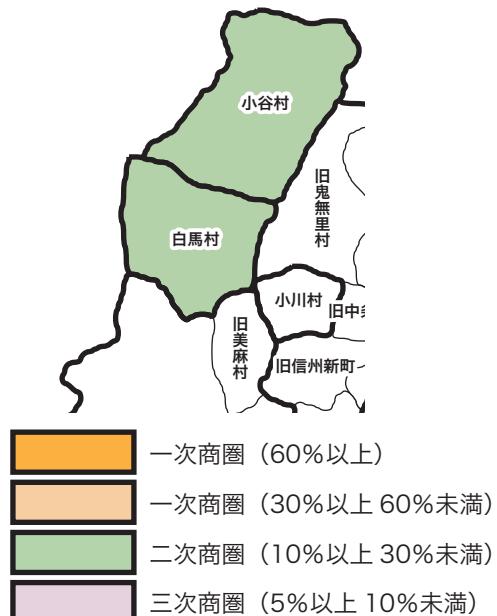


図 107 白馬村商圏 《全品目平均》



#### (4) 南信地区 (図 108、図 109、図 110)

図 108 地元滞留率と増減（南信地区）《全品目平均》

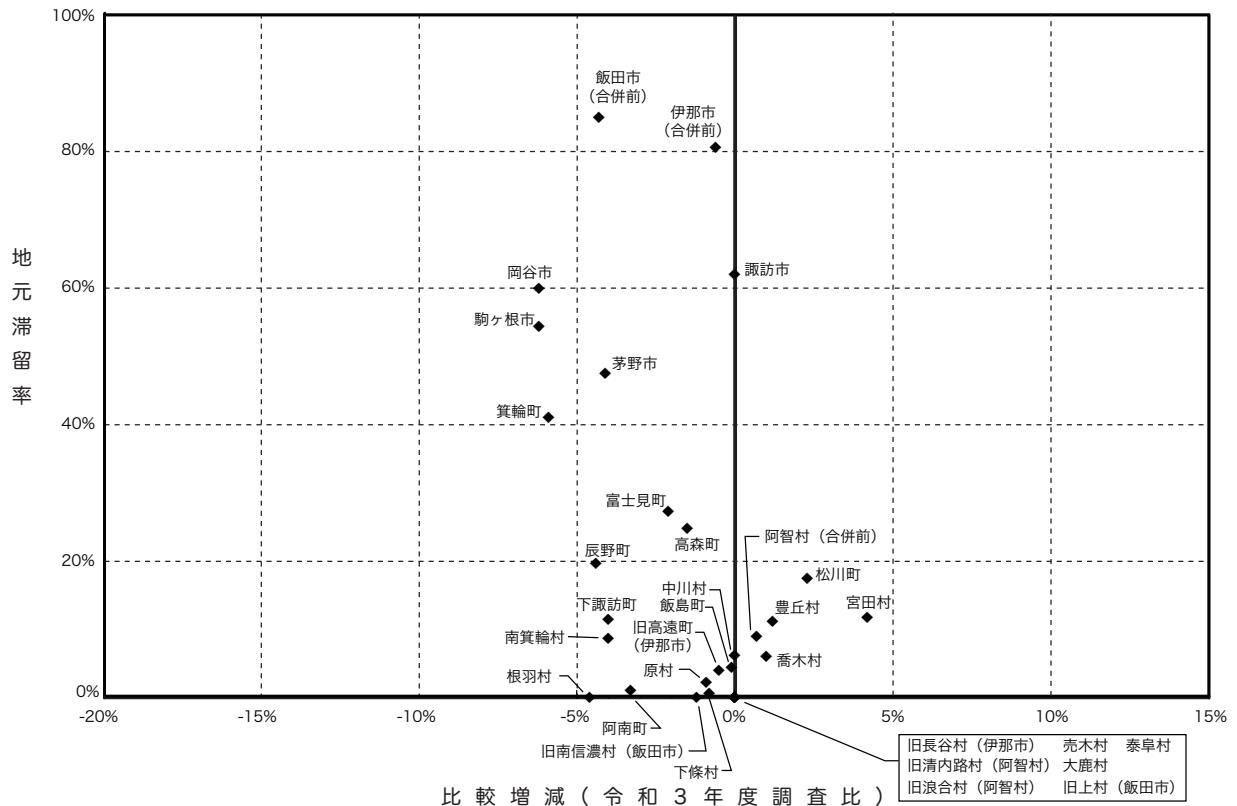


図 109 吸引力係数と増減（南信地区）《全品目平均》

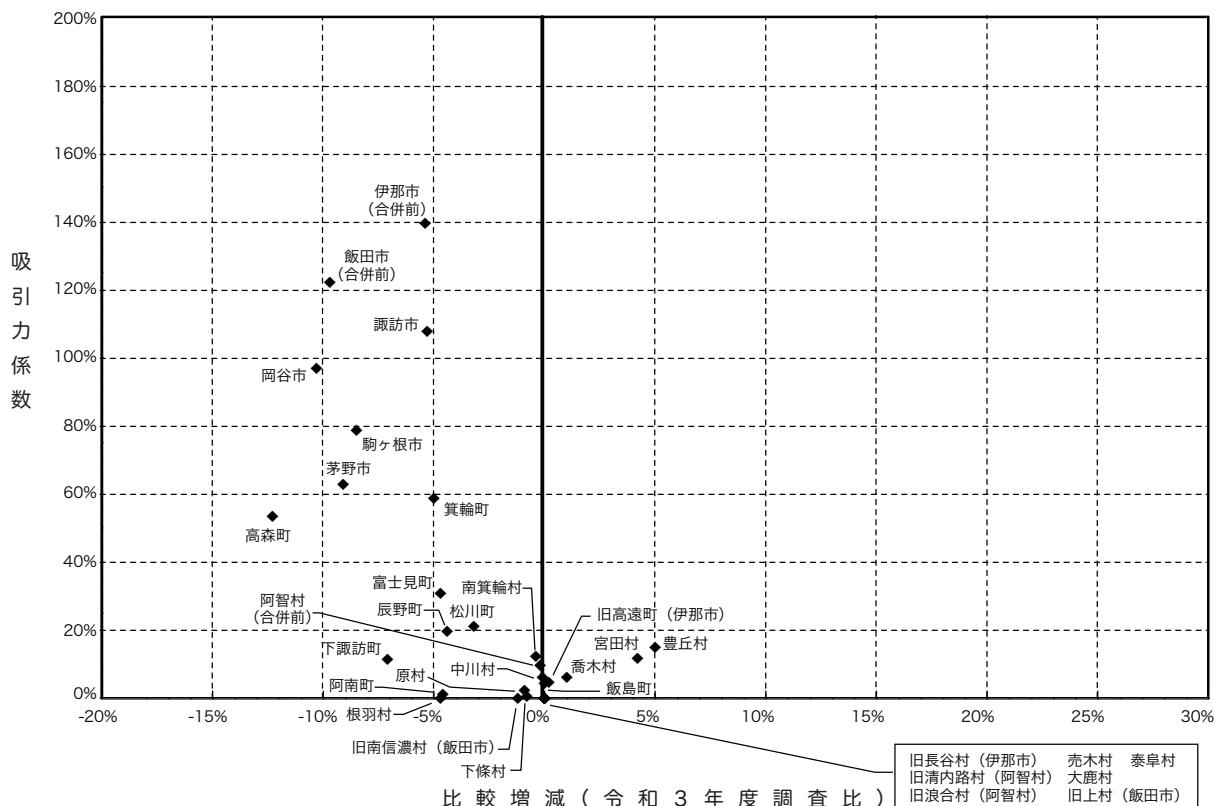
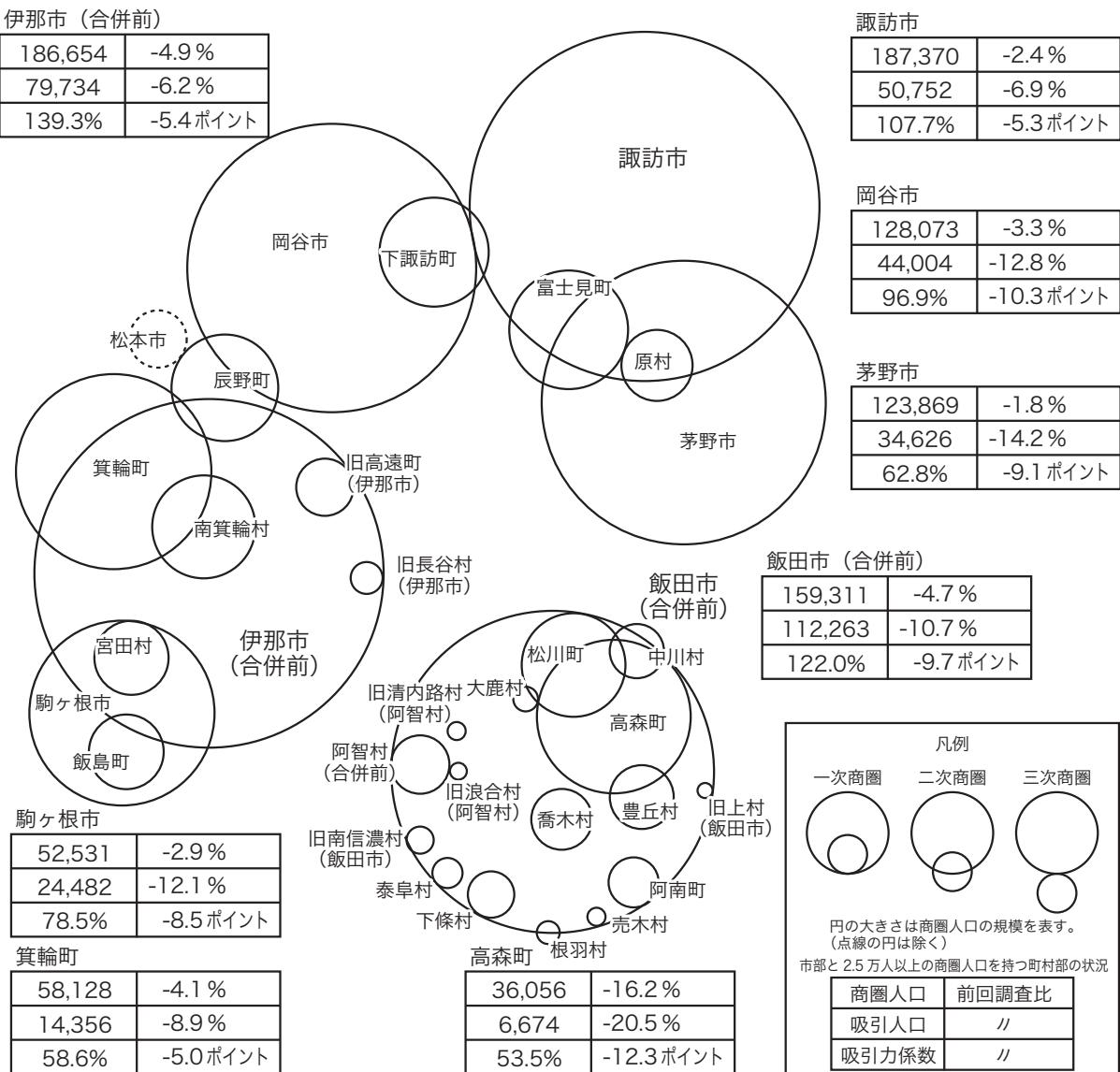


図 110 南信地区の商圈構造（概念図）《全品目平均》



(注) 図表の制約上、一部に凡例と一致しない箇所がある。

- ・岡谷市は、松本市（合併前）・諏訪市の三次商圈に含まれる。
- ・飯田市（合併前）は、どの商圈にも含まれない。
- ・諏訪市は、茅野市・岡谷市の三次商圈に含まれる。
- ・伊那市（合併前）は、どの商圈にも含まれない。
- ・駒ヶ根市は、伊那市（合併前）の二次商圈に含まれる。
- ・茅野市は、諏訪市の二次商圈に含まれる。
- ・下諏訪町は、岡谷市の一次商圈、諏訪市の二次商圈、松本市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- ・富士見町は、諏訪市・茅野市の二次商圈に含まれる。
- ・原村は、茅野市の一次商圈、諏訪市の二次商圈、富士見町の三次商圈に含まれる。
- ・旧高遠町（伊那市）は、伊那市（合併前）の一次商圈、松本市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- ・辰野町は、岡谷市・伊那市（合併前）・箕輪町の二次商圈、松本市（合併前）・塩尻市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- ・箕輪町は、伊那市（合併前）の二次商圈、松本市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- ・飯島町は、駒ヶ根市の一次商圈、伊那市（合併前）の二次商圈、飯田市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- ・南箕輪村は、伊那市（合併前）の一次商圈、箕輪町の二次商圈、松本市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- ・中川村は、飯田市（合併前）・駒ヶ根市・高森町・松川町の二次商圈に含まれる。

- ・旧長谷村（伊那市）は、伊那市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- ・宮田村は、伊那市（合併前）・駒ヶ根市の一次商圈、松本市（合併前）の三次商圈に含まれる。
- ・松川町は、飯田市（合併前）の一次商圈、高森町の二次商圈に含まれる。
- ・高森町は、飯田市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- ・阿南町は、飯田市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- ・旧清内路村（阿智村）は、飯田市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- ・阿智村（合併前）は、飯田市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- ・旧浪合村（阿智村）は、飯田市（合併前）の一次商圈、阿智村（合併前）の三次商圈に含まれる。
- ・平谷村は、データがない。
- ・根羽村は、飯田市（合併前）の二次商圈に含まれる。
- ・下條村は、飯田市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- ・売木村は、飯田市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- ・天龍村は、データがない。
- ・泰阜村は、飯田市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- ・喬木村は、飯田市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- ・豊丘村は、飯田市（合併前）の一次商圈、高森町の二次商圈に含まれる。
- ・大鹿村は、飯田市（合併前）の一次商圈、高森町の三次商圈に含まれる。
- ・旧上村（飯田市）は、飯田市（合併前）の一次商圈に含まれる。
- ・旧南信濃村（飯田市）は、飯田市（合併前）の一次商圈に含まれる。

南信地区の 6 市と自町村以外にも商圈を有する 5 町村の、《全品目平均》《衣料品》《飲食料品》について、商圈の概要を記載した。ただし、商圈人口 2.5 万人未満の町村については、《全品目平均》のみとした。

### 諏訪市

#### 《全品目平均》(図 111、図 112、図 113)

- (ア) 商圏人口 187,370 人 (前回調査比△2.4%)
- (イ) 商圏内市町村数 6 市町村 (前回調査比±0)
- (ウ) 諏訪市商圈から外れた市町村  
＜該当なし＞
- (エ) 新たに諏訪市商圈に加わった市町村  
＜該当なし＞
- (オ) 地元滞留率 61.9% (前回調査比±0.0 ポイント)  
茅野市 (流出率 6.9%)、岡谷市 (流出率 6.4%)
- (カ) 吸引人口 50,752 人 (前回調査比△6.9%)
- (ク) 吸引力係数 107.7% (前回調査比△5.3 ポイント)

#### 《衣料品》(図 114)

- (ア) 商圏人口 187,370 人 (前回調査比△2.4%)
- (イ) 商圏内市町村数 6 市町村 (前回調査比±0)
- (ウ) 諏訪市商圈から外れた市町村  
＜該当なし＞
- (エ) 新たに諏訪市商圈に加わった市町村  
＜該当なし＞
- (オ) 地元滞留率 48.5% (前回調査比+1.9 ポイント)  
岡谷市 (流出率 11.6%)、茅野市 (流出率 9.7%)
- (カ) 吸引人口 40,761 人 (前回調査比△8.3%)
- (ク) 吸引力係数 86.5% (前回調査比△5.6 ポイント)

#### 《飲食料品》(図 115)

- (ア) 商圏人口 132,206 人 (前回調査比△31.2%)
- (イ) 商圏内市町村数 5 市町村 (前回調査比△1)
- (ウ) 諏訪市商圈から外れた市町村  
茅野市
- (エ) 新たに諏訪市商圈に加わった市町村  
＜該当なし＞
- (オ) 地元滞留率 90.7% (前回調査比+0.6 ポイント)  
茅野市 (流出率 7.1%)
- (カ) 吸引人口 54,335 人 (前回調査比△2.7%)
- (ク) 吸引力係数 115.3% (前回調査比△0.5 ポイント)

図 111 商圏人口と吸引人口（諏訪市）  
《全品目平均》

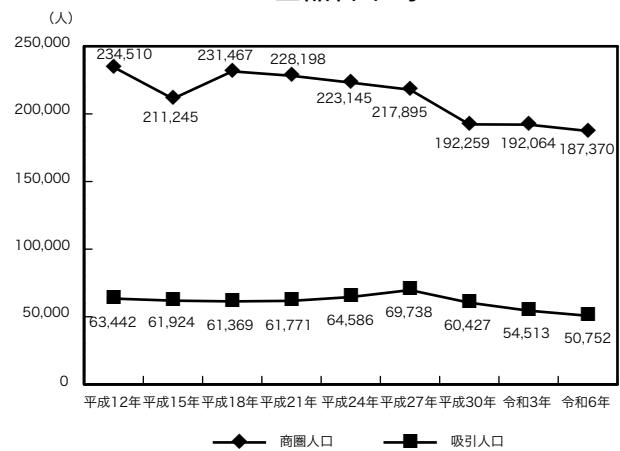


図 112 地元滞留率と吸引力係数（諏訪市）  
《全品目平均》

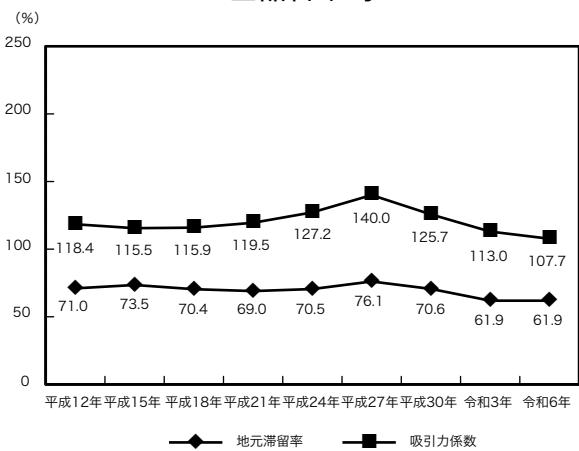


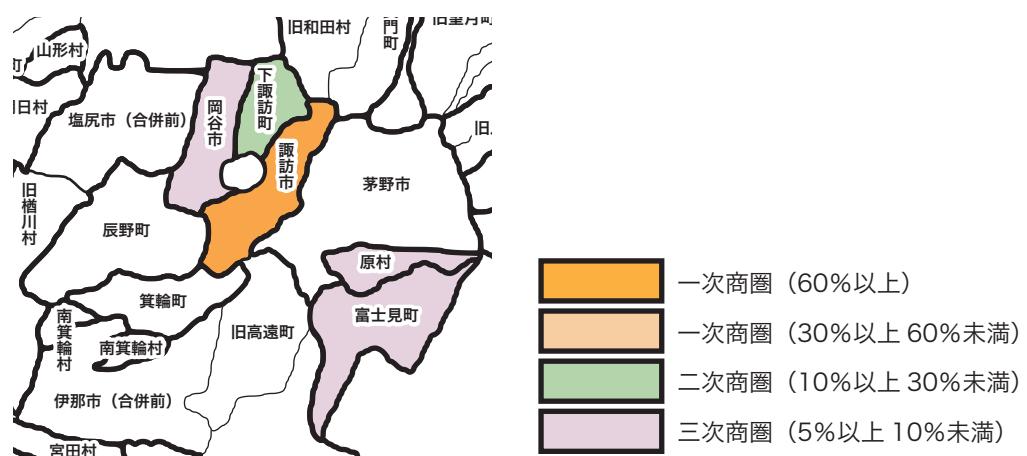
図 113 諏訪市商圈 《全品目平均》



図 114 諏訪市商圈 《衣料品》



図 115 諏訪市商圈 《飲食料品》



## 岡谷市

### 《全品目平均》(図116、図117、図118)

- (ア) 商圏人口 128,073人 (前回調査比△3.3%)  
(イ) 商圏内市町村数 4市町 (前回調査比±0)  
(ウ) 岡谷市商圏から外れた市町村  
    <該当なし>  
(エ) 新たに岡谷市商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 59.9% (前回調査比△6.2 ポイント)  
(カ) 主な流出先 諏訪市 (流出率9.4%)、松本市 (合併前) (流出率6.0%)  
(キ) 吸引人口 44,004人 (前回調査比△12.8%)  
(ク) 吸引力係数 96.9% (前回調査比△10.3 ポイント)

### 《衣料品》(図119)

- (ア) 商圏人口 128,073人 (前回調査比△42.1%)  
(イ) 商圏内市町村数 4市町村 (前回調査比△3)  
(ウ) 岡谷市商圏から外れた市町村  
    茅野市、原村、箕輪町  
(エ) 新たに岡谷市商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 56.4% (前回調査比△7.6 ポイント)  
(カ) 主な流出先 諏訪市 (流出率10.3%)、松本市 (合併前) (流出率8.6%)  
(キ) 吸引人口 51,851人 (前回調査比△14.4%)  
(ク) 吸引力係数 114.2% (前回調査比△14.4 ポイント)

### 《飲食料品》(図120)

- (ア) 商圏人口 63,501人 (前回調査比△3.7%)  
(イ) 商圏内市町村数 2市町 (前回調査比±0)  
(ウ) 岡谷市商圏から外れた市町村  
    <該当なし>  
(エ) 新たに岡谷市商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 84.6% (前回調査比△3.4 ポイント)  
(カ) 主な流出先 諏訪市 (流出率8.4%)  
(キ) 吸引人口 46,751人 (前回調査比△6.0%)  
(ク) 吸引力係数 102.9% (前回調査比△2.7 ポイント)

図 116 商圏人口と吸引人口（岡谷市）  
《全品目平均》

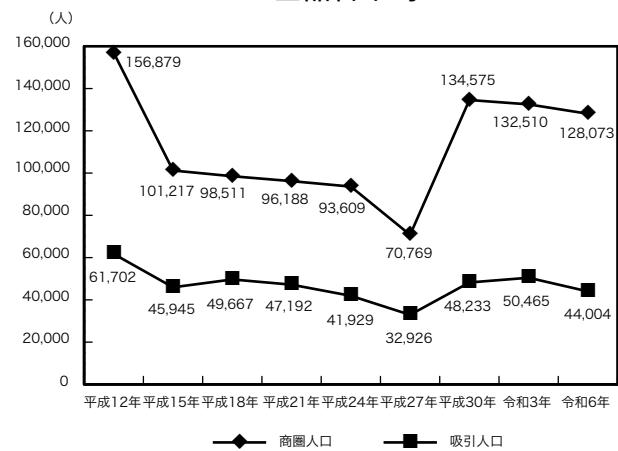


図 117 地元滞留率と吸引力係数（岡谷市）  
《全品目平均》

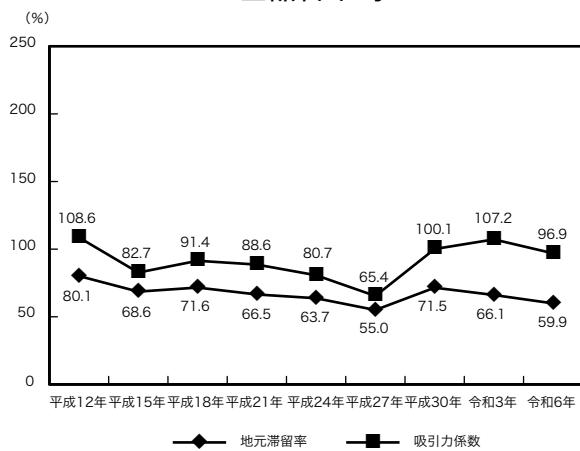


図 118 岡谷市商圈 《全品目平均》



図 119 岡谷市商圈 《衣料品》

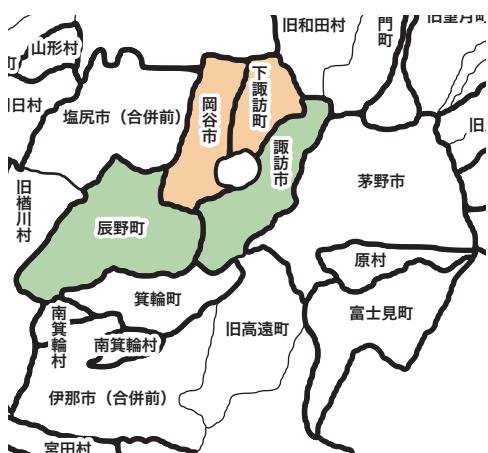


図 120 岡谷市商圈 《飲食料品》



一次商圈 (60%以上)
一次商圈 (30%以上 60%未満)
二次商圈 (10%以上 30%未満)
三次商圈 (5%以上 10%未満)

## 茅野市

### 《全品目平均》(図121、図122、図123)

- (ア) 商圏人口 123,869人 (前回調査比△1.8%)  
(イ) 商圏内市町村数 4市町村 (前回調査比±0)  
(ウ) 茅野市商圏から外れた市町村  
    <該当なし>  
(エ) 新たに茅野市商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 47.5% (前回調査比△4.1 ポイント)  
(カ) 主な流出先 諏訪市 (流出率18.2%)  
(キ) 吸引人口 34,626人 (前回調査比△14.2%)  
(ク) 吸引力係数 62.8% (前回調査△9.1 ポイント)

### 《衣料品》(図124)

- (ア) 商圏人口 123,869人 (前回調査比△1.8%)  
(イ) 商圏内市町村数 4市町村 (前回調査比±0)  
(ウ) 茅野市商圏から外れた市町村  
    <該当なし>  
(エ) 新たに茅野市商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 46.1% (前回調査比△5.3 ポイント)  
(カ) 主な流出先 諏訪市 (流出率13.8%)  
(キ) 吸引人口 36,200人 (前回調査比△20.3%)  
(ク) 吸引力係数 65.6% (前回調査比△15.3 ポイント)

### 《飲食料品》(図125)

- (ア) 商圏人口 123,869人 (前回調査比+10.5%)  
(イ) 商圏内市町村数 4市町村 (前回調査比+1)  
(ウ) 茅野市商圏から外れた市町村  
    <該当なし>  
(エ) 新たに茅野市商圏に加わった市町村  
    富士見町 (吸引率23.8%)  
(オ) 地元滞留率 94.8% (前回調査比+3.9 ポイント)  
(カ) 主な流出先 <該当なし>  
(キ) 吸引人口 62,548人 (前回調査比+9.6%)  
(ク) 吸引力係数 113.4% (前回調査比+11.8 ポイント)

図 121 商圏人口と吸引人口（茅野市）  
《全品目平均》

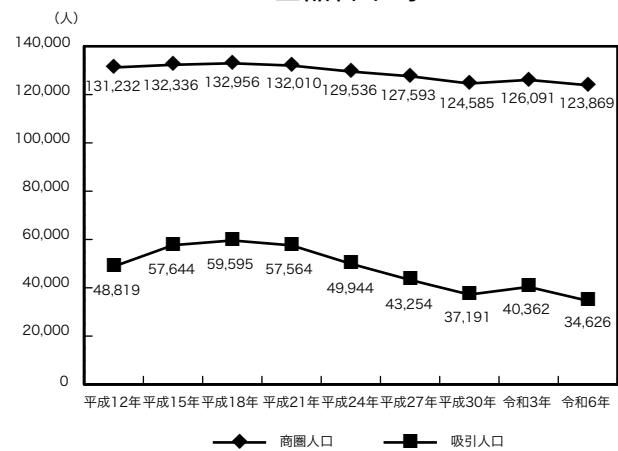


図 122 地元滞留率と吸引力係数（茅野市）  
《全品目平均》

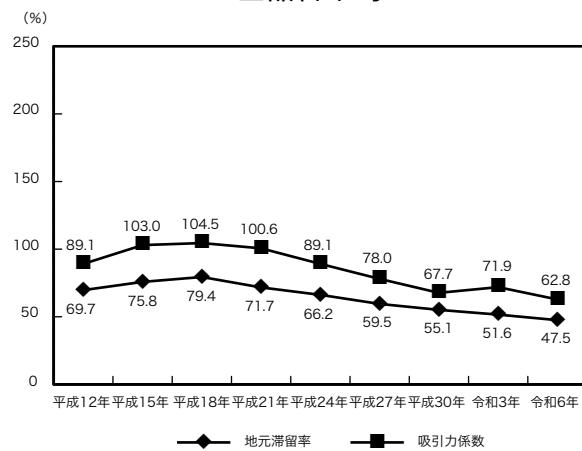


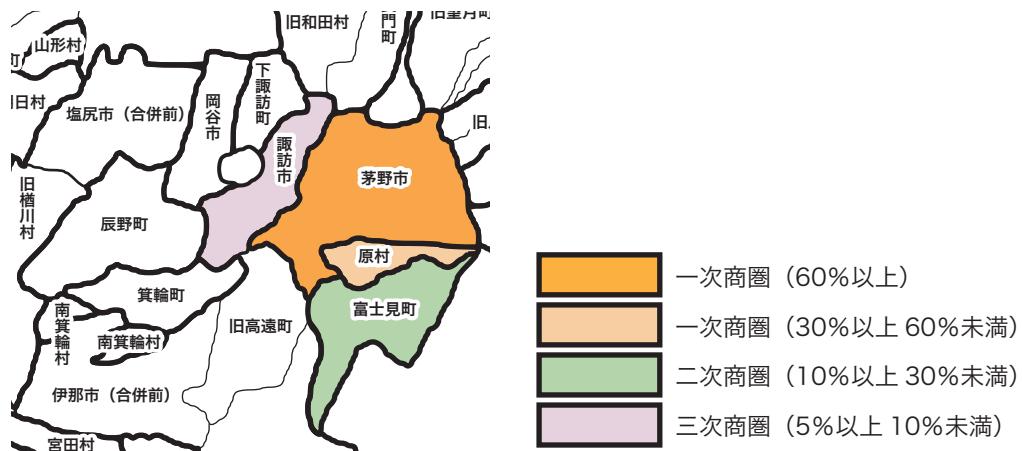
図 123 茅野市商圈 《全品目平均》



図 124 茅野市商圈 《衣料品》



図 125 茅野市商圈 《飲食料品》



### 伊那市（合併前）

#### 《全品目平均》（図 126、図 127、図 128）

- (ア) 商圏人口 186,654 人（前回調査比△4.9%）  
(イ) 商圏内市町村数 16 市町村（前回調査比△1）  
(ウ) 伊那市（合併前）商圏から外れた市町村  
中川村  
(エ) 新たに伊那市（合併前）商圏に加わった市町村  
<該当なし>  
(オ) 地元滞留率 80.5%（前回調査比△0.6 ポイント）  
(カ) 主な流出先 <該当なし>  
(キ) 吸引人口 79,734 人（前回調査比△6.2%）  
(ク) 吸引力係数 139.3%（前回調査比△5.4 ポイント）

#### 《衣料品》（図 129）

- (ア) 商圏人口 188,846 人（前回調査比△3.8%）  
(イ) 商圏内市町村数 17 市町村（前回調査比±0）  
(ウ) 伊那市（合併前）商圏から外れた市町村  
中川村  
(エ) 新たに伊那市（合併前）商圏に加わった市町村  
旧檜川村（塩尻市）（吸引率 5.3%）  
(オ) 地元滞留率 74.8%（前回調査比△3.2 ポイント）  
(カ) 主な流出先 松本市（合併前）（流出率 5.6%）  
(キ) 吸引人口 80,346 人（前回調査比△10.7%）  
(ク) 吸引力係数 140.3%（前回調査比△12.8 ポイント）

#### 《飲食料品》（図 130）

- (ア) 商圏人口 144,952 人（前回調査比+3.5%）  
(イ) 商圏内市町村数 12 市町村（前回調査比△1）  
(ウ) 伊那市（合併前）商圏から外れた市町村  
飯島町、王滝村  
(エ) 新たに伊那市（合併前）商圏に加わった市町村  
辰野町（吸引率 14.5%）  
(オ) 地元滞留率 96.5%（前回調査比+3.4 ポイント）  
(カ) 主な流出先 <該当なし>  
(キ) 吸引人口 83,201 人（前回調査比+1.2%）  
(ク) 吸引力係数 145.3%（前回調査比+5.3 ポイント）

図 126 商圏人口と吸引人口（伊那市（合併前））  
《全品目平均》

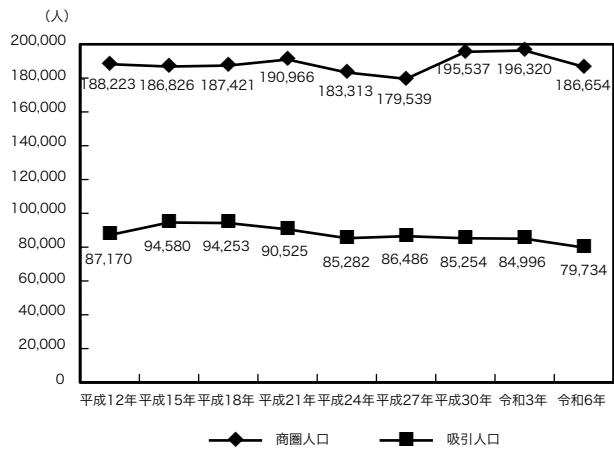


図 127 地元滞留率と吸引力係数(伊那市(合併前))  
《全品目平均》

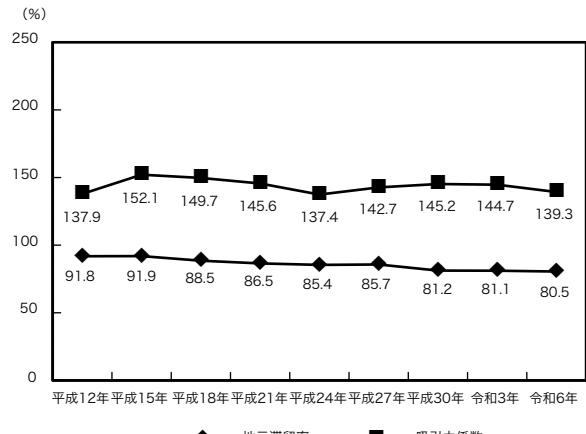


図 128 伊那市（合併前）商圈 《全品目平均》

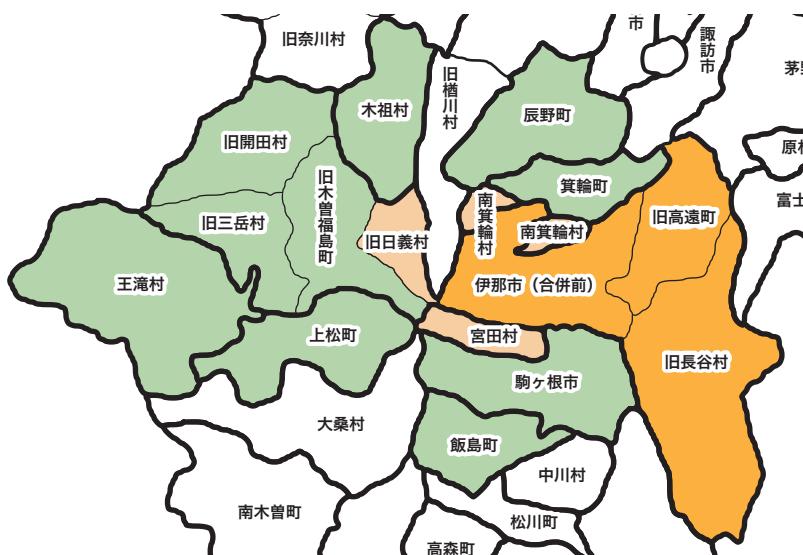


図 129 伊那市（合併前）商圈 《衣料品》

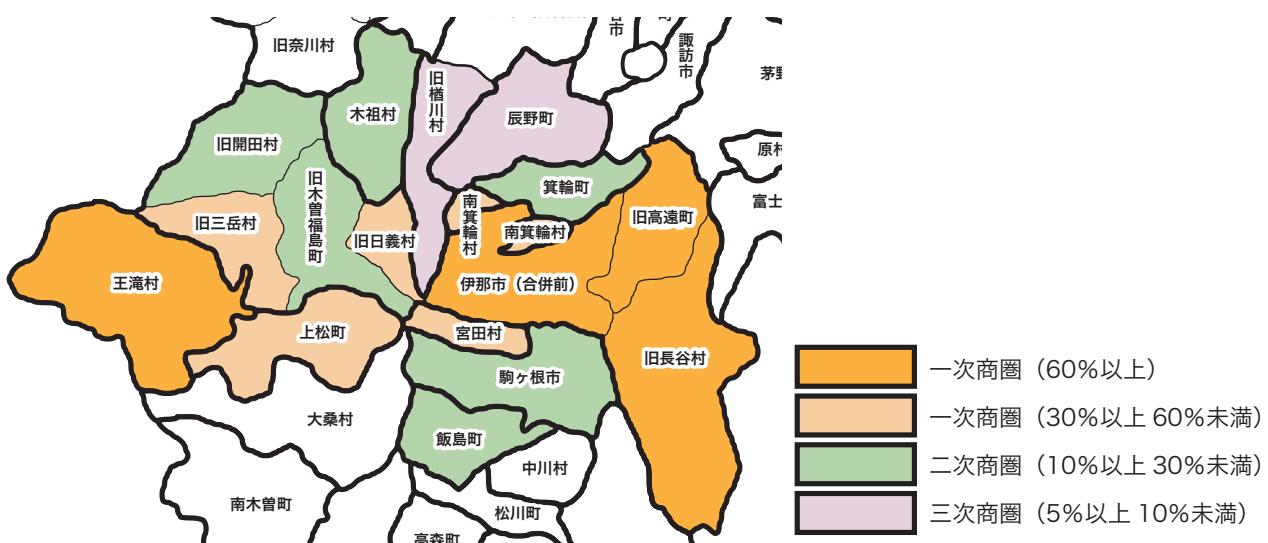
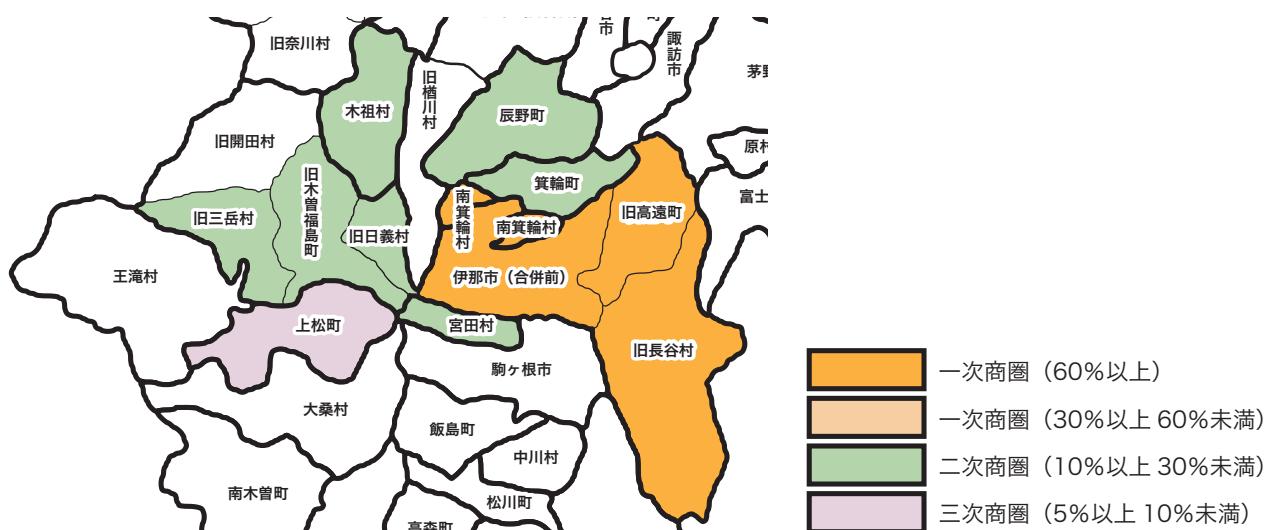


図 130 伊那市（合併前）『飲食料品』



## 駒ヶ根市

### 《全品目平均》(図131、図132、図133)

- (ア) 商圏人口 52,531人 (前回調査比△2.9%)  
(イ) 商圏内市町村数 4市町村 (前回調査比±0)  
(ウ) 駒ヶ根市商圏から外れた市町村  
    <該当なし>  
(エ) 新たに駒ヶ根市商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 54.4% (前回調査比△6.3 ポイント)  
(カ) 主な流出先 伊那市 (合併前) (流出率15.8%)  
(キ) 吸引人口 24,482人 (前回調査比△12.1%)  
(ク) 吸引力係数 78.5% (前回調査比△8.5 ポイント)

### 《衣料品》(図134)

- (ア) 商圏人口 48,084人 (前回調査比△2.8%)  
(イ) 商圏内市町村数 3市町村 (前回調査比±0)  
(ウ) 駒ヶ根市商圏から外れた市町村  
    <該当なし>  
(エ) 新たに駒ヶ根市商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 40.8% (前回調査比△7.6 ポイント)  
(カ) 主な流出先 伊那市 (合併前) (流出率26.3%)、  
                  松本市 (合併前) (流出率6.8%)  
(キ) 吸引人口 18,868人 (前回調査比△19.5%)  
(ク) 吸引力係数 60.5% (前回調査比△12.8 ポイント)

### 《飲食料品》(図135)

- (ア) 商圏人口 52,531人 (前回調査比△22.1%)  
(イ) 商圏内市町村数 4市町村 (前回調査比△2)  
(ウ) 駒ヶ根市商圏から外れた市町村  
    松川町、大鹿村  
(エ) 新たに駒ヶ根市商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 92.9% (前回調査比△1.9 ポイント)  
(カ) 主な流出先 <該当なし>  
(キ) 吸引人口 39,635人 (前回調査比△2.5%)  
(ク) 吸引力係数 127.1% (前回調査比±0.0 ポイント)

図 131 商圏人口と吸引人口（駒ヶ根市）  
《全品目平均》

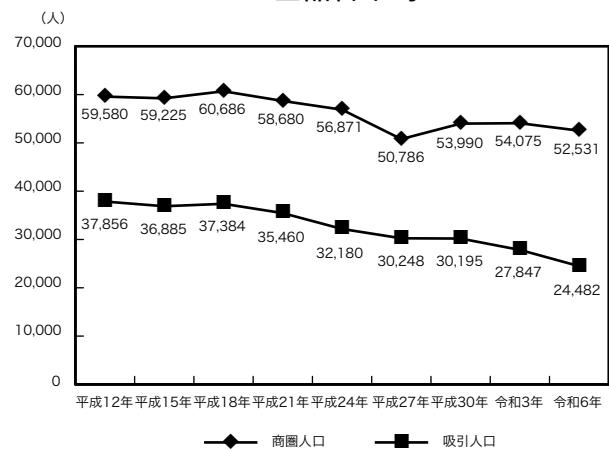


図 132 地元滞留率と吸引力係数（駒ヶ根市）  
《全品目平均》

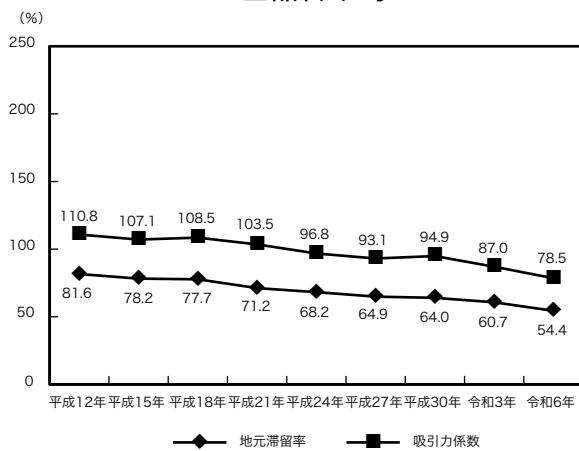


図 133 駒ヶ根市商圈 《全品目平均》

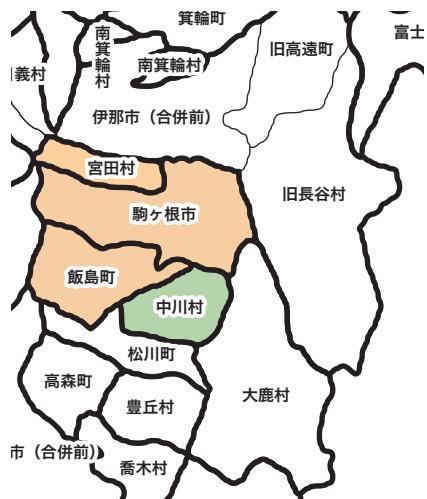
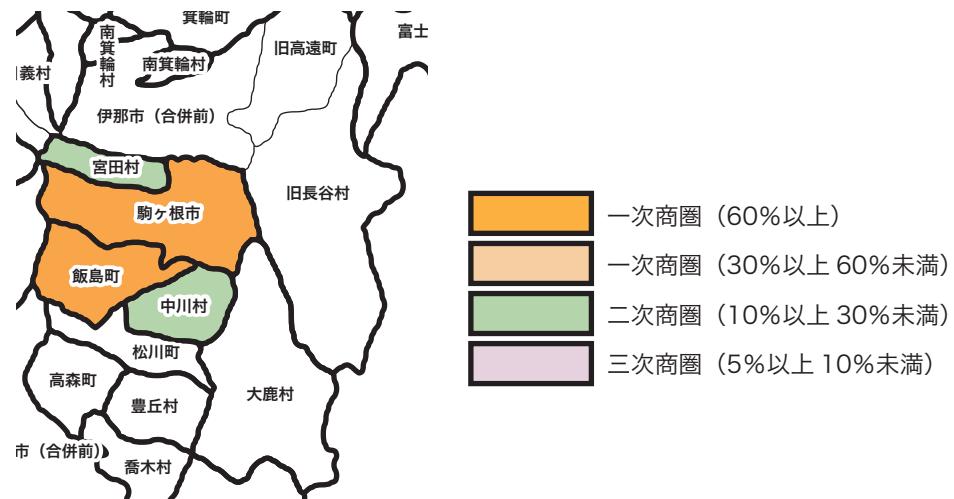


図 134 駒ヶ根市商圈 《衣料品》



図 135 駒ヶ根市商圈 《飲食料品》



### 飯田市（合併前）

#### 《全品目平均》（図136、図137、図138）

- (ア) 商圏人口 159,311人（前回調査比△4.7%）  
(イ) 商圏内市町村数 18市町村（前回調査比△2）  
(ウ) 飯田市（合併前）商圏から外れた市町村  
平谷村（データなし）、天龍村（データなし）  
(エ) 新たに飯田市（合併前）商圏に加わった市町村  
<該当なし>  
(オ) 地元滞留率 84.9%（前回調査比△4.3 ポイント）  
(カ) 主な流出先 <該当なし>  
(キ) 吸引人口 112,263人（前回調査比△10.7%）  
(ク) 吸引力係数 122.0%（前回調査比△9.7 ポイント）

#### 《衣料品》（図139）

- (ア) 商圏人口 159,311人（前回調査比△4.7%）  
(イ) 商圏内市町村数 18市町村（前回調査比△2）  
(ウ) 飯田市（合併前）商圏から外れた市町村  
平谷村（データなし）、天龍村（データなし）  
(エ) 新たに飯田市（合併前）商圏に加わった市町村  
<該当なし>  
(オ) 地元滞留率 83.3%（前回調査比△5.5 ポイント）  
(カ) 主な流出先 <該当なし>  
(キ) 吸引人口 117,320人（前回調査比△10.8%）  
(ク) 吸引力係数 127.4%（前回調査比△10.2 ポイント）

#### 《飲食料品》（図140）

- (ア) 商圏人口 133,494人（前回調査比△12.9%）  
(イ) 商圏内市町村数 14市町村（前回調査比△3）  
(ウ) 飯田市（合併前）商圏から外れた市町村  
松川町、根羽村、天龍村（データなし）  
(エ) 新たに飯田市（合併前）商圏に加わった市町村  
<該当なし>  
(オ) 地元滞留率 94.9%（前回調査比△3.0 ポイント）  
(カ) 主な流出先 <該当なし>  
(キ) 吸引人口 107,260人（前回調査比△6.6%）  
(ク) 吸引力係数 116.5%（前回調査比△3.7 ポイント）

図136 商圏人口と吸引人口(飯田市(合併前))  
《全品目平均》

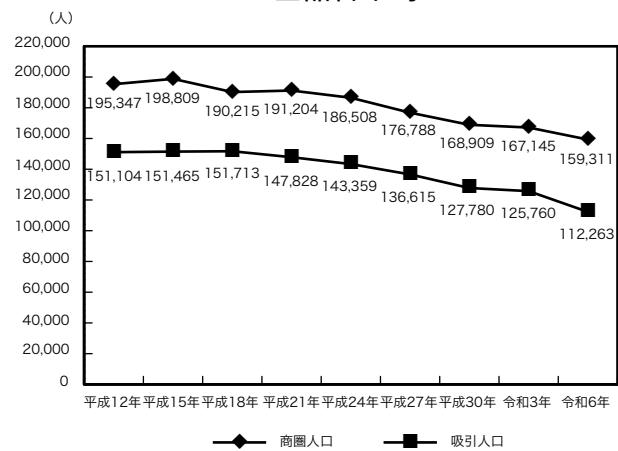


図137 地元滞留率と吸引力係数(飯田市(合併前))  
《全品目平均》

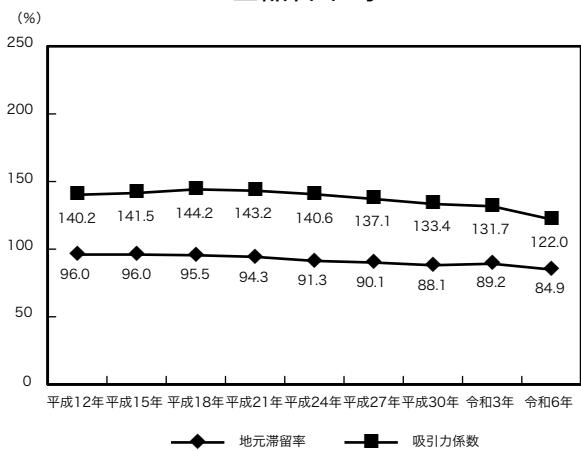


図138 飯田市(合併前)商圏《全品目平均》

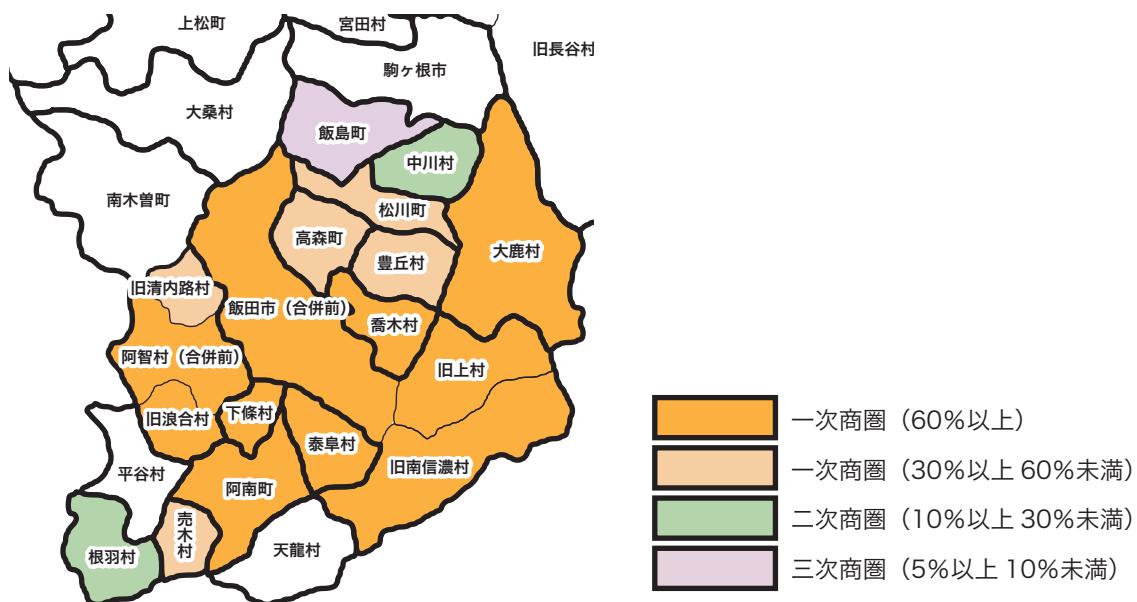
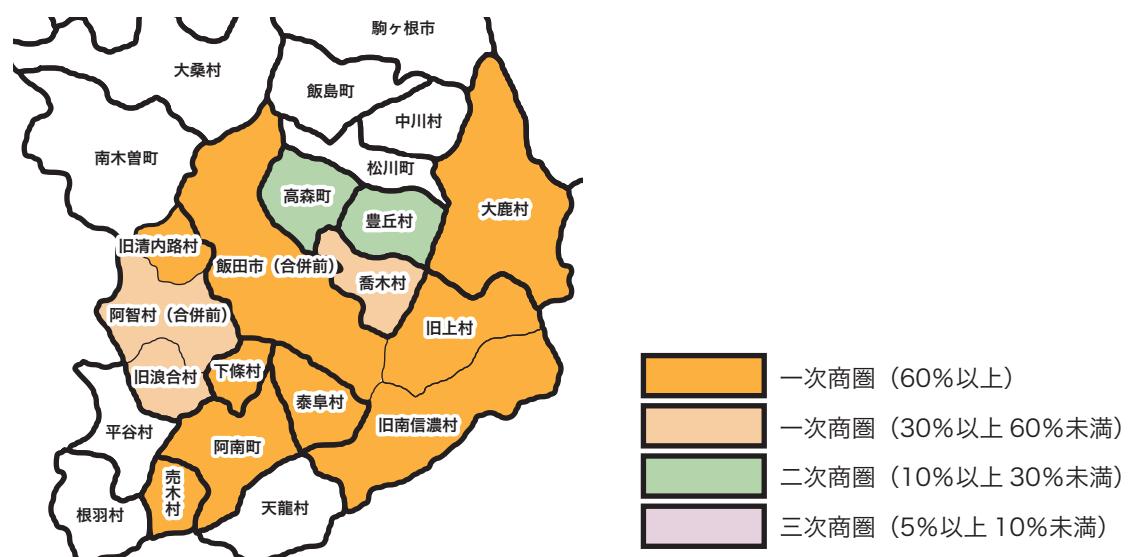


図 139 飯田市（合併前）商圈 ≪衣料品≫



図 140 飯田市（合併前）商圈 ≪飲食料品≫



## 箕輪町

### 《全品目平均》(図141、図142、図143)

- (ア) 商圏人口 58,128人 (前回調査比△4.1%)  
(イ) 商圏内市町村数 3町村 (前回調査比△1)  
(ウ) 箕輪町商圏から外れた市町村  
    旧長谷村 (伊那市)  
(エ) 新たに箕輪町商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 41.0% (前回調査比△5.9 ポイント)  
(カ) 主な流出先 伊那市 (合併前) (流出率 26.7%)、  
                  松本市 (合併前) (流出率 6.7%)  
(キ) 吸引人口 14,356人 (前回調査比△8.9%)  
(ク) 吸引力係数 58.6% (前回調査比△5.0 ポイント)

### 《衣料品》(図144)

- (ア) 商圏人口 58,128人 (前回調査比△1.5%)  
(イ) 商圏内市町村数 3町村 (前回調査比±0)  
(ウ) 箕輪町商圏から外れた市町村  
    <該当なし>  
(エ) 新たに箕輪町商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 33.7% (前回調査比△6.6 ポイント)  
(カ) 主な流出先 伊那市 (合併前) (流出率 26.4%)、  
                  松本市 (合併前) (流出率 11.7%)  
(キ) 吸引人口 13,151人 (前回調査比△8.6%)  
(ク) 吸引力係数 53.7% (前回調査比△4.3 ポイント)

### 《飲食料品》(図145)

- (ア) 商圏人口 58,128人 (前回調査比△4.1%)  
(イ) 商圏内市町村数 3町村 (前回調査比△1)  
(ウ) 箕輪町商圏から外れた市町村  
    旧長谷村 (伊那市)  
(エ) 新たに箕輪町商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 76.6% (前回調査比△4.3 ポイント)  
(カ) 主な流出先 伊那市 (合併前) (流出率 19.8%)  
(キ) 吸引人口 26,043人 (前回調査比△8.5%)  
(ク) 吸引力係数 106.4% (前回調査比△8.3 ポイント)

図 141 商圏人口と吸引人口（箕輪町）  
《全品目平均》

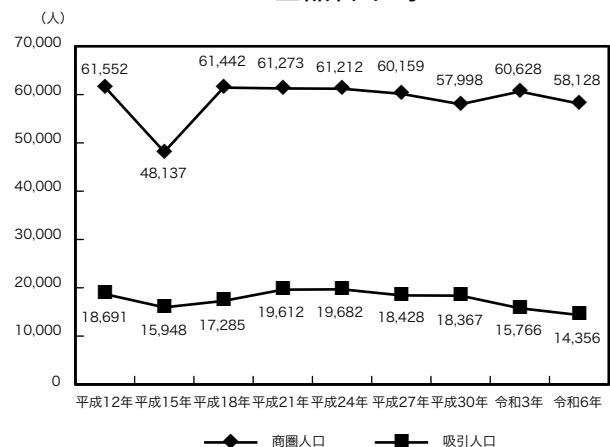


図 142 地元滞留率と吸引力係数（箕輪町）  
《全品目平均》

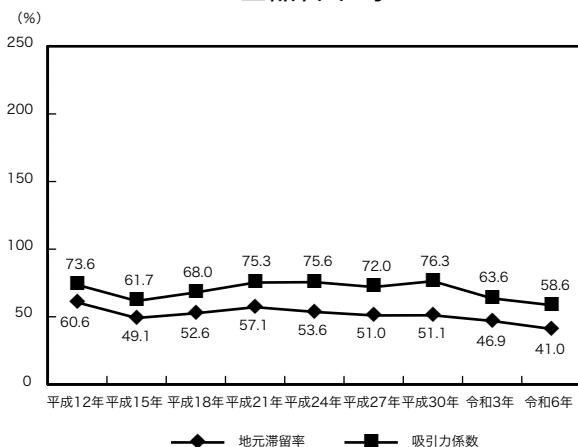


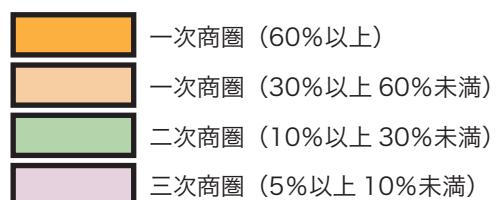
図 143 箕輪町商圈 《全品目平均》



図 144 箕輪町商圈 《衣料品》



図 145 箕輪町商圈 《飲食料品》



## 高森町

### 《全品目平均》(図146、図147、図148)

- (ア) 商圏人口 36,056人 (前回調査比△16.2%)  
(イ) 商圏内市町村数 5町村 (前回調査比△1)  
(ウ) 高森町商圏から外れた市町村  
喬木村  
(エ) 新たに高森町商圏に加わった市町村  
<該当なし>  
(オ) 地元滞留率 24.8% (前回調査比△1.5 ポイント)  
(カ) 主な流出先 飯田市 (合併前) (流出率 51.4%)  
(キ) 吸引人口 6,674人 (前回調査比△20.5%)  
(ク) 吸引力係数 53.5% (前回調査比△12.3 ポイント)

### 《衣料品》(図149)

- (ア) 商圏人口 12,023人 (前回調査比△34.5%)  
(イ) 商圏内市町村数 1町 (前回調査比△2)  
(ウ) 高森町商圏から外れた市町村  
高森町、中川村、大鹿村  
(エ) 新たに高森町商圏に加わった市町村  
松川町 (吸引率 7.0%)  
(オ) 地元滞留率 3.7% (前回調査比△3.8 ポイント)  
(カ) 主な流出先 飯田市 (合併前) (流出率 66.1%)  
(キ) 吸引人口 2,299人 (前回調査比+23.4%)  
(ク) 吸引力係数 18.4% (前回調査比+3.8 ポイント)

### 《飲食料品》(図150)

- (ア) 商圏人口 36,056人 (前回調査比△17.2%)  
(イ) 商圏内市町村数 5町村 (前回調査比△2)  
(ウ) 高森町商圏から外れた市町村  
喬木村、喬木村  
(エ) 新たに高森町商圏に加わった市町村  
<該当なし>  
(オ) 地元滞留率 72.0% (前回調査比+9.5 ポイント)  
(カ) 主な流出先 飯田市 (合併前) (流出率 19.0%)  
(キ) 吸引人口 19,730人 (前回調査比+24.9%)  
(ク) 吸引力係数 158.3% (前回調査比+34.6 ポイント)

図 146 商圏人口と吸引人口（高森町）  
《全品目平均》

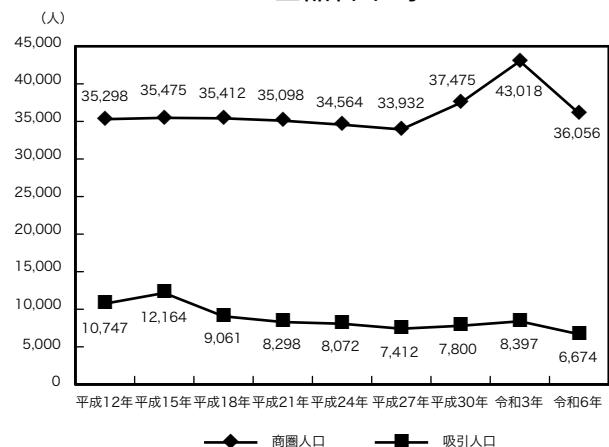


図 147 地元滞留率と吸引力係数（高森町）  
《全品目平均》

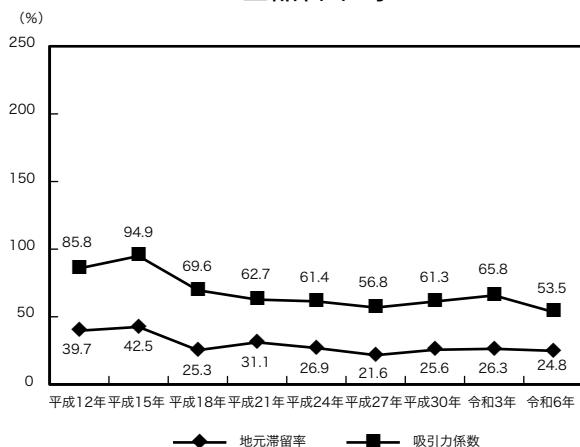


図 148 高森町商圈 《全品目平均》

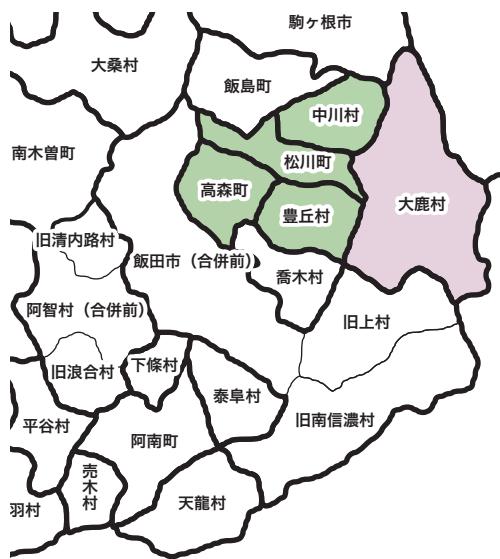
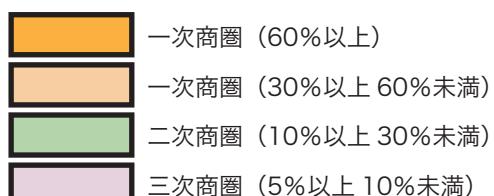


図 149 高森町商圈 《衣料品》



図 150 高森町商圈 《飲食料品》



## 富士見町

### 《全品目平均》(図 151)

- (ア) 商圏人口 21,577 人 (前回調査比△0.6%)  
(イ) 商圏内市町村数 2 町村 (前回調査比±0)  
(ウ) 富士見町商圏から外れた市町村  
    <該当なし>  
(エ) 新たに富士見町商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 27.3% (前回調査比△2.2 ポイント)  
(カ) 主な流出先 諏訪市 (流出率 21.1%)、茅野市 (流出率 14.6%)  
(キ) 吸引人口 4,260 人 (前回調査比△14.4%)  
(ク) 吸引力係数 30.7% (前回調査比△4.7 ポイント)

## 松川町

### 《全品目平均》(図 152)

- (ア) 商圏人口 16,470 人 (前回調査比△8.4%)  
(イ) 商圏内市町村数 2 町村 (前回調査比△1)  
(ウ) 松川町商圏から外れた市町村  
    大鹿村  
(エ) 新たに松川町商圏に加わった市町村  
    <該当なし>  
(オ) 地元滞留率 17.4% (前回調査比+2.3 ポイント)  
(カ) 主な流出先 飯田市 (合併前) (流出率 36.0%)、高森町 (流出率 14.7%)  
(キ) 吸引人口 2,538 人 (前回調査比△15.9%)  
(ク) 吸引力係数 21.1% (前回調査比△3.2 ポイント)

## 阿智村（合併前）

### 《全品目平均》(図 153)

- (ア) 商圏人口 5,273 人 (前回調査比△10.1%)  
(イ) 商圏内市町村数 2 村 (前回調査比△1)  
(ウ) 阿智村（合併前）商圏から外れた市町村  
    旧清内路村（阿智村）、平谷村（データなし）  
(エ) 新たに阿智村（合併前）商圏に加わった市町村  
    旧浪合村（阿智村）（吸引率 5.6%）  
(オ) 地元滞留率 9.0% (前回調査比+0.7 ポイント)  
(カ) 主な流出先 飯田市（合併前）（流出率 79.7%）  
(キ) 吸引人口 460 人 (前回調査比△5.2%)  
(ク) 吸引力係数 9.5% (前回調査比△0.2 ポイント)

図 151 富士見町商圈 《全品目平均》



図 152 松川町商圈 《全品目平均》



図 153 阿智村（合併前）《全品目平均》

